

# りゅうぎん調査

No.507  
2012

1月

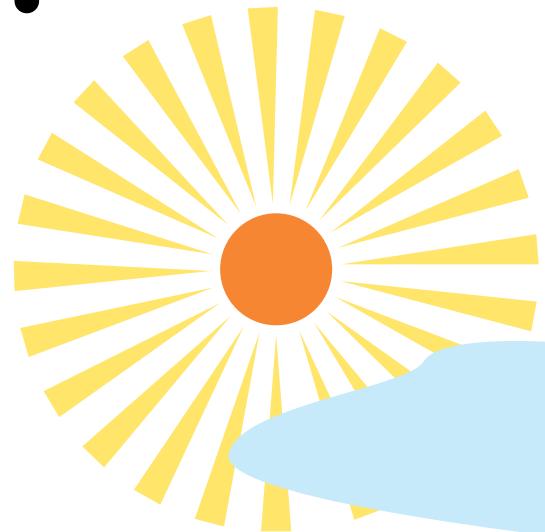
特集  
沖縄県経済2011年の回顧と  
2012年の展望

An Entrepreneur  
有限会社おきなわ屋根工事店

琉球の伝統・  
文化を継承・発展させ、  
世界中へ心の豊かさを  
提供する

経営トップ

ゆいまーる沖縄株式会社



あけあめー



RRI No.066

 琉球銀行

 リュウギン総合研究所

# Okinawan Economic Review

2012.1 No.507

RRI No.066

※目次(CONTENTS)の各タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。

## CONTENTS

### 新年のごあいさつ

株式会社琉球銀行 代表取締役頭取 おおしろ いさ お  
大城 勇夫

01

### 経営トップに聞く ゆいまーる沖縄 株式会社

～琉球の伝統・文化を継承・発展させ、世界中へ心の豊かさを提供する～  
すずき しゅうじ  
代表取締役社長 鈴木 修司

02

### An Entrepreneur 有限会社 おきなわ屋根工事店

～「起業家訪問」沖縄の屋根文化を創造する～

ほずみ かん じ  
代表取締役 穂積 寛二

07

### アジア便り 上海

～人民元の国際化～

みやぎ ようへい  
レポーター:宮城 洋平(琉球銀行)

09

### りゅうぎんビジネスクラブ

～「りゅうぎんビジネスクラブ」入会のご案内～  
～第1期「りゅうぎんマネジメントスクール」の修了式を開催しました～

11

### 行政情報 27

～沖縄総合事務局経済産業部の最近の取組等について～

内閣府沖縄総合事務局経済産業部

14

### 県内大型プロジェクトの動向23

16

### 特集 沖縄県経済2011年の回顧と2012年の展望

18

### 沖縄県の景気動向(2011年11月)

29

～観光関連は持ち直しの動きがみられ、建設関連は一部で持ち直しの動きがみられ、消費関連の一部に堅調な動きがみられることから、県内景気は持ち直しの動きが強まっている～

### 経営情報 役員・従業員への事業承継

40

～MBOは上場会社の非上場会社化や、後継者不在の中堅中小企業における事業承継のソリューションとして有効な手法～

提供 太陽A S Gグループ A S G税理士法人

### 学びバンク

41

- ・ギンバル訓練場跡地利用計画～自然生かした保養所推進～  
琉球銀行金武支店長 大城 行則(おおしろ ゆきのり)
- ・国際通り～新たな魅力づくりに官民協同～  
琉球銀行松尾支店長 外間 政泰(ほかま まさやす)
- ・西原・農地利用円滑化事業～生産性高い農業を目指す～  
琉球銀行西原支店長 西 泰郎(にし やすろう)
- ・地域密着型金融～目利き能力向上に課題～  
琉球銀行大道支店長 畠山 司(とうやま つかさ)

### 経済日誌 2011年12月

43

### 県内の主要経済指標

44

### 県内の金融統計

46



## 新年のごあいさつ

株式会社 琉球銀行  
代表取締役頭取 大城 勇夫



謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は、当行並びにりゅうぎん総合研究所に対し、格別のお引き立て、ご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年の県内経済を振り返ってみると、東日本大震災とその後の原発問題により観光需要が落ち込み深刻な影響を受けましたが、行き過ぎた自肃ムードの緩和と、世界のウチナーンチュ大会開催や中国人観光客向け数次ビザ発給効果による外国人観光客の増加、修学旅行の沖縄への振替需要の高まりから、10月以降の入域観光客数は前年同月比増加に転じました。また、県人口が140万人を超える中、消費者および世帯数の増加を背景に個人消費が堅調に推移し、また、住宅建設の下支え効果により、県内経済は緩やかな回復傾向にあります。

今年の県内経済は、観光が国内消費環境の弱さから国内客の大幅な増加は見込めないものの、数次ビザの本格的な導入効果や国際航空路線の増加に伴うアジアからの入込客の増勢により持ち直しの動きを維持し、県内消費も人口増加を背景に底堅く推移し、新沖縄振興計画の着実な進展にともない、全体としては、回復の足取りが確固たるものとなることを期待したいと思います。

沖縄国際航空物流ハブ事業が順調に離陸し、沖縄と中国各都市や台湾とを結ぶ航空路線の拡充が進む中、今年の9月には世界の英知を集めた沖縄科学技術大学院大学がいよいよ開学を迎えます。今後とも、本格化するアジアの時代に、日本とアジア、そして世界の情報と人、モノの交流を通して、沖縄がその地理的な優位性を存分

に活かし、先導的な役割を果たしていくことが必要です。

りゅうぎん総合研究所は、昨年、沖縄県からの「観光統計実態調査(観光消費による経済波及効果の推計)」を完了させたのをはじめ、国、県等からの受託調査も着実に成果を上げたほか、恒例となりました「プロ野球キャンプ経済効果」の発表に加え、男女雇用機会均等法の施行25年にあたり、「女性の労働力について」を発表するなど、調査研究分野でも実績を上げてまいりました。また、昨年4月には「りゅうぎん金融資料館」を再開いたしました。同館は一時スペースの関係で閉館しておりましたが、この度「戦後沖縄金融経済等の変遷」並びに「りゅうぎん(琉球銀行)のあゆみ」と題して展示・閲覧中です。今後、更なる内容の充実等を図ってまいります。

当行は昨年、銀行の店頭サービス力を競う「銀行リテール力調査」で全国地銀トップの成績を獲得し、地元2紙での就職人気ランキングで各々1位を獲得するなど、着実な事業活動が地域のお客様より評価していただいたものと感謝しております。

今後とも県内金融機関のリーディングバンクとして地域経済の振興、発展に寄与するとともに、お客様の問題・課題に対して迅速・的確にお応えできるよう努めてまいります。

本年も引き続き皆様のご愛顧、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年を迎えるにあたり、皆様方の益々のご健勝とご繁栄を心より祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

# トップに聞く

琉球宝物創造販売業  
ゆいまーる沖縄株式会社

## 第64回 ゆいまーる沖縄株式会社



鈴木 修司 社長

ゆいまーる沖縄(株)は1983年に故玉城幹男氏らが結成した沖生クラブを前身とし、1988年に個人会社として創業。当初は県外在住の県出身者向けへの沖縄食品の提供が主だったが、その後沖縄工芸品を中心とした卸売りにシフトする。ネットショップは楽天市場の沖縄王国をはじめ3店舗を運営、現在は主に工芸品の企画から製造、卸、小売りを手掛けている。浦添市前田の本社に鈴木修司社長をお訪ねし、同社の設立経緯、現状と課題、将来ビジョン等についてお聞きした。

インタビュー及びレポート：企画部長 大谷 豊

## 琉球の伝統・文化を継承・発展させ、世界中へ心の豊かさを提供する

### 会社概要

商 号：ゆいまーる沖縄株式会社  
所 在：沖縄県浦添市前田1-13-1  
(本社)  
連 絡 先：098-870-1363  
設 立 年 月：1988年(昭和63年) 4月  
U R L：<http://www.utaki.co.jp>  
役 員：代表取締役社長 鈴木 修司  
取 締 役 玉城 享子  
資 本 金：4,723万円  
職 員：19名(うちパート13名)  
事 業 内 容：沖縄工芸品・食品・食材の卸・小売、  
インターネット通販等  
販 売 所 等：(小売店舗)  
・琉球工芸広場(本店)  
・三越7F民芸売場  
・銀座わしたのショップ  
(地下1階工芸売場)  
(インターネットショップ)  
・沖縄王国 楽天市場店  
・沖縄王国 本店  
・琉球の宝物 楽天市場店

### 【御社設立経緯等についてお聞かせください。】

創業者である故玉城幹男氏と友人らが1983年に「沖生クラブ」(沖縄県出身者の実態を知り生活を作ろうクラブ)を東京で結成したのが、当社の始まりになります。故玉城氏は30年前、集団就職で上京されたのですが、当時の沖縄に対するイメージは今のように明るいものではなく、ネガティブなもので、「沖縄出身」と差別的な扱いを受けることも珍しく無かったようです。そこで、先代は同じ県出身者同士で沖生クラブをつくり、“自立できる仕事を創る”を目的に県出



創業当時の店舗兼事務所

身者向けへの沖縄食品の提供や沖縄経済、基地問題等の研究をされていたようです。

その後、先代は沖縄に戻り1988年に個人会社「ゆいまーる沖縄」を設立、2004年に現在の株式会社に組織変更を致しました。

一方、私(現鈴木修司社長)は学校卒業後、画家を目指して1999年に千葉からやってきました。県立芸大を希望したのですが、縁がなく、断念するしかありませんでした。自分の夢に行き詰まつたものの、何とか沖縄に残りたいと思っていたときに当社のアルバイト募集をみたのが当社との出会いでした。

それから5年後、法人化と同時に先代から取締役就任の打診を受けたのでした。まだ25歳だったので、アルバイトの事務作業から営業を数年勤め直営店の運営管理業務を任せられ、経営には多少興味を持ち始めた頃でした。

当時の役員は4名で毎週の取締役会は若い役員にとっては大切な学びの時間でした。お陰で、経営のことは無論ですが、先代の強い想いや哲学についても学ぶことができました。

同時にIT化も進め、2006年にはインターネット営業・販売を開始、翌07年に楽天にてネット通販を本格的に開始しました。

ところが、その頃先代がガンを発病しているのが判りました。先代は代表を退いて役員体制を変更し、私ともう一人の取締役であった屋比久氏との共同代表制を敷き、治療に専念したのですが、2007年11月に逝去されたのです。享年51歳でした。カリスマ的存在であった先代を喪い一時的に社内に動搖が起きましたが、「先代の想いを私達が実現させる！」とむしろ社内の結束は強まり苦しい状況を乗り切ることができました。

そして2010年に私が当社の代表取締役に就任し現在に至っております。

## |社名の由来は？

沖縄の言葉である、“互いに協力し合うこと、協力しあえる結びつき”を表す「ゆいまーる」という言葉から命名したものです。

## |各事業所等との連携は？

現在、小売店は3ヵ所ですが、全てPOSで单品管理されており、売上・在庫等の情報は共有できるようになっています。当社は卸・小売業ですから在庫管理は重要であり、定期的にミーティング等を行い、各店の状況について把握しています。

各種報告もメールでのやり取りで素早い情報の共有ができる体制にしています。



沖縄三越工芸売り場



銀座わしたショップ地下工芸売り場

## |主力製品の状況について教えてください。

設立当初は沖縄県内や東京近郊の琉球料理屋等に沖縄の食料品を主体に卸販売をしていました。但し、同業者との競合が激しくなり、取扱い商品に独自性を持たせるために先代がいち早く主力製品を工芸品にシフトする方針を打ち出したのです。当時は沖縄の工芸品の流通は確立さ

# 経営トップに聞く

れてなく、先代は沖縄の伝統工芸品の販路開拓の必要性を強く感じたからでした。

現在、当社の売り上げの約7割は工芸品となっています。



琉球工芸広場(本店)

## ■製品の独自性のほかに他社との違いは?

違いというより、当社の強みは次の三点だと思います。

①沖縄でも数少ない沖縄の伝統工芸品の卸を行っている。

～沖縄中から工芸品を集め卸販売をしており品揃えは沖縄で一番だと自負しています。

②会社理念、経営目的をベースに独自の商品基準をもち、沖縄産にこだわった品揃えを行っている。

～当社の商品基準では沖縄産にこだわります。お土産品店に並べられている沖縄の物産には案外、海外や県外で作られたものがあるのが実状なんです。

③沖縄でも随一の沖縄物産インターネット通販販売力をもっている。

～ネット通販で月間1,450万円の売り上げを達成致しました。

このようにネット通販をリアルの店舗と上手く融合させ少人数でも大量の受発注を処理できるシステムを構築、販売している事も評価され、2009年度のIT経営大賞県知事賞も受賞致しました。

## ■社員教育等について特に留意している点は?

月一回、6時59分から8時30分までの「早朝勉

強会」を約10年間にわたり実施しています。内容は沖縄のことを中心に当社の経営理念、経営目的について皆で学んで理解を深め、その後朝食と一緒に食べるものです。

あと、「ゆうばんゆんたく会」といって業務終了後、居酒屋等に集まり、毎回テーマを決めてゆんたくすることで会社の考えを社員に伝えたり、社員同士の交流を図っています。いづれも自由参加で正社員、パート・アルバイトの区別もありません。それに、先代との引き継ぎでもあったのですが、「盛和塾」に入塾しておりまして、塾長である稻盛氏の著書を朝礼で一節づつ輪読したり、勉強会でDVDを観たりしています。盛和塾沖縄での世話人もさせて頂いています。



ゆうばんゆんたく会の様子

そのほか、月一回の全体研修として月次の決算報告をし、部門別の損益を全社員に開示・発表しています。月によっては、先代の奥様を講師として琉球の文化や創業者の想いについて学ぶ機会としています。年度の経営計画書の内容や各部門の方針は年一回の「経営計画発表会」で社員全員に発表、共有しています。



経営計画発表会

## 【社会貢献活動等については如何でしょう？

当社の設立目的が自社の利潤追求のみではなく、当社の活動が沖縄の自立に繋がったり、促すものになればとの想いから定められたものですから、事業そのものが社会貢献活動の一部を担っていると捉えています。

去年から取り組んでいるものに「メイド・イン・沖縄・プロジェクト」というものがあります。これは、沖縄の作り手、デザイナー、流通の異業種連携体を起ち上げようと当社が事務局となって活動しているものです。連携により情報発信力、新商品開発力の強化、さらには産地としての地域ブランド確立を目指しています。

2011年5月から毎月テーマを変えてワークショップ・セミナーを開催しており、先月は沖縄の工芸産地組合の現状について議論を行ないました。



## 【経営理念等についてお聞かせください。】

経営理念は先代が創業前に東南アジアを旅行しながら作り上げたもので、私たちや会社の行動指針となっています。

一. 自然を畏愛します。  
いあい

すべての根本、始まりは自然である。その自然の環の一部である「自分」は、自然を畏れ敬い、親愛します。

二. 理解します。

全てに原因があり意味がある。いかなる人も、いかなる状況も、いかなる文化も理解します。

三. 一日一日励みます。

一日一日努力を積み上げます。怠けず、流れさせず、毎日を意識化します。意識化とは目的に向けイメージすることを意味しています。

四. 信念に立ちます。

一日一日励み、理解し、自然を畏愛したとき正しい道が開ける信念に立つ。どのような時も失望しません。

先代から価値判断の優先順位は、常に自然が優先し、次に沖縄、地域や会社、最後に個人の順であると教えられました。

また、経営目的は、次の通りです。

一. 琉球の自立をめざす。

琉球の自立に寄与できるように世界を破壊する日米軍事基地を取り戻し、生産の場に変える。

二. 琉球の文化・祈りに深く学び、それを事業にする。

琉球こだわり企業に徹する。琉球文化の根源は自然への畏愛の心である。

三. 利益拡大を図り、生活を良くする。

①全社員が能力を発揮できる環境をつくる  
②雇用促進を図る。

③顧客・取引先・株主・社員の生活を良くする。

当社の大きな特徴が、この経営目的です。日米軍事基地反対は、軍事基地は沖縄の自立のためには障害となるものであり、自ら汗をかいて対価を得るべきであるという考え方なのです。いわゆる基地経済といわれるものや公共工事など外部からの収入に頼らず、沖縄自らの力で価値を創造し、収入を得ることで自立しようというものなのです。

## 【御社の課題、業界の課題等とその対応状況は如何でしょう？】

卸売業として、ただ商品を流通させるだけでなく、いかに付加価値をつけて流通させられるかと考えています。従って、現在取り扱っている工芸品の価値をどうやって高めることができる

# 経営トップに聞く

かが課題ですね。これら工芸品の価値を高めることの出来る人材育成、社員教育がますます必要になってきています。つまり、付加価値をつけた商品にすることで差別化になり、結果として売り上げ増にもつながります。例えば、商品の梱包、包装の仕方など見せ方次第で随分違ってくるはずです。ですから作り手や売り手との価値観共有はとても重要なものです。それが「メイド・イン・沖縄・プロジェクト」の活動でもあるのです。現在、次のような自社ブランド作りに取り組んでいます。

第一弾で発表したのが「nife(ニーフェ)」です。うちなーぐちの二フェーデービル(感謝)から取ったネーミングで、上質な日常スタイルを提案します。



nife (ニーフェ)

第二弾として「SERUMAMA(セルママ)」を準備中です、沖縄の古い言葉で火の神の意味です。



SERUMAMA (セルママ)

これらは、普段使いできる沖縄のモノとしてのコンセプトで作られたブランドです。お土産ではなく、県外、世界から集まつてくる優れたものと一緒に売れるものを発掘、開発し、世界に通用する沖縄のモノを広めたいと考えています。当社を挙げて優れた工芸品を発掘しようと県内の至る所を探し歩いています。県内の工芸品の中には正当な評価を受けることなく、眠っているものが見受けられます。しばらくの間は良いのかも知れませんが、長い目でみると継続が難しい、これでは折角の伝統を維持し次代につなぐことも困難なケースも出てくると思います。後継者不足を解消する意味からも当社はこれらの優れた工芸品にスポットライトを当て、付加価値を付けるのが我々の役目だと考えて今取り組んでいるのです。沖縄の持つ価値観、ライフスタイルを提案するブランドにしたいと思っています。

## 【最後に将来展望等についてお聞かせください。】

まずは先ほどの課題解決に取り組むことですね。当社の経営理念、目的は明確であり、それを堅持、実践あるのみです。今後は「ニーフェ」や「セルママ」に続けて世界にも通用するような工芸品を発掘、市場に送り出し、自社ブランドの確立を目指します。

併せて、引き続き経営効率化に取り組み、ネット店での更なる品揃えの充実と通販に注力し利益率を高めることで強固な財務体質を構築致します。これにより工芸品取扱い店の多店舗展開や、他業態への進出も視野に入つてくると考えています。

また、「メイド・イン・沖縄・プロジェクト」のような業界を活性化させる活動にも積極的に取組み、経営目的の実現につなげていきたいと考えています。

先代の遺志を引き継ぎ、社員と一緒に、沖縄の自立に貢献できる立派な会社を築くため努力していきたいと思います。

## 有限会社おきなわ屋根工事店

### 事業概要

- 会社名 有限会社おきなわ屋根工事店
- T E L 098-944-4496
- U R L <http://yanekouji.p-kit.com/>
- 所在地 沖縄県西原町字上原288-8  
ルーフビル2F
- 創業 1992年(平成4年)3月

### トピックス

1. 瓦の良さは「断熱性」と「景観の良さ」
2. 沖縄の木造住宅の7割の屋根瓦を施工している実績。
3. 沖縄の気候・風土に合う各種瓦の提供と19年の実績を誇る確かな施工技術。
4. 南欧瓦のイメリス社(フランス)、テレアル社(スペイン)の日本代理店。
5. 住宅用太陽光発電システムの販売・設置工事

### 起業への道のり

私は長崎県壱岐の出身で、27年前に縁あって沖縄にまいり、ハウスメーカーに勤め営業をしていました。実は長崎の実家は瓦屋として、物心ついたころから瓦ばかりみていたので、沖縄の住宅の屋根瓦が気になり、屋根ばかりみていました。当時の沖縄では、昔ながらの赤瓦の住宅以外はRC造りの陸屋根が主流で、住宅の新築現場でも屋根瓦を目にするのは稀でした。

ただ、少しづつですが、屋根瓦を葺く住宅が増えてくるのを観て、家業であった屋根瓦屋を起こす事を決心したのです。1992年3月に個人商店を起こしまして、2000年11月に有限会社に法人成りをすることが出来、現在に至っております。

開業当初は、地元産の赤瓦の取扱いが主でした。先人の知恵で生み出された沖縄の赤瓦は台風や、強い日差し、雨を防ぐには適していますが、赤瓦に使用する漆喰の維持管理や瓦自体の耐久性を考慮すると、何か新しいものが求められていました。そんな時、スペイン瓦と出会い、沖縄



穂積 寛二 代表

の気候とよく似た南欧のものなら絶対、使えると考え、恩納村のホテル建築で利用して頂いたのが最初でした。以後、評判を得て、お陰様で最近では個人の戸建て住宅にも随分利用されるようになりました。

### 起業時の苦労等

今は職人含め従業員は40名ですが、当初は3名でのスタートで、実績の無い中での営業は苦労しました。資金面での苦労は付き物ですが、自信を持って紹介、設置した輸入瓦が周囲の方から派手すぎるとか奇異の目で見られたと聞いた際は残念というか悔しく思いました。瓦といえば地元の赤瓦が当たり前の頃でしたから、無理からぬことですが、今では沖縄の風土に合う南欧風の瓦の良さを理解して頂くようになり、当時の悔しさが嘘の様です。

### セールス・アピール

#### ■瓦の良さは「断熱性」と「景観の良さ」

戦後、米軍統治下の沖縄に導入された四角いコンクリート造りの住宅は、台風には強く頑丈なものですが、夏の強い日差しで熱せられたコンクリート住宅にはエアコン無しではとても過ごせません。その点、屋根瓦を葺くと風雨も凌げますし、断熱性は遥かに向上します。それに、平たい陸屋根の上に載った水タンクの風景より屋根瓦のある風景の方が色彩的にも見栄えがすると思います。

#### ■沖縄の木造住宅の7割の屋根瓦を施行

従来、主流であったRC造りの住宅から、近年では木造住宅が増えています。プレカットや「2X4」等の普及、大手住宅会社の参入もあり木造住宅が「冬暖かく夏は涼しい」と再評価されてきているからです。ローコストでの木造住宅の伸

びもあり、お陰様で、県内の木造住宅に係る屋根瓦工事の7割は当社が施工をさせて頂いております。これも木造住宅と瓦の断熱性の良さが認識された証しだと思います。

### ■沖縄の気候・風土に合う各種瓦の提供と19年の実績を誇る確かな施工技術。

沖縄の気象条件は厳しく、昔から台風時の雨、風対策は重要なものでした。沖縄の赤瓦は維持管理のことを除けば、先人の知恵によりその機能を発揮してきました。これに替わるものとして出会ったのがスペイン瓦だったのです。



ただ、スペイン等南欧地域には沖縄のような台風は発生しませんので、当地の事情に合う施工が必要になります。当社ではステンレス製の釘、ビス、ワイヤーにより万全の防災対策を施してから、お客様に提供致しております。



当社の職人は年2回、九州への技術研修に参加しており、常に新しい技術の習得を心掛けています。また欧州のメーカーとも協力して、輸入瓦の施工には万全を期しております。このように沖縄の風土環境に合う、様々な瓦を取り扱っております。色彩の美しさや耐久性に優れたスペ

イン瓦等輸入瓦の品質を是非、御確認下さい。

### ■欧州の瓦メーカーであるスペインのテレアル社、フランスのイメリス社の日本代理店

年に4回は、直接現地に買付に出向いております。両社との取引は14、5年に及び、中間業者を省き価格面では優位にあると自負しております。また、在庫も確保しております、急な対応にも応じる態勢を整えております。



### ■住宅用太陽光発電システムの販売・設置工事

当社では2009年より太陽光発電装置の取扱いをしておりますが、昨年の福島原発事故以降のエコ意識の高まりから、問い合わせが増えています。瓦屋の技術で安心して設置、利用頂いてます。因みに「エコ」の販売会社として、営業車にはハイブリッドを使い、自家用車は電気自動車に替えました。



### ■今後の展望

沖縄の人口は増え続けており、ローコストの木造住宅は30代の若い世代での購入者増加に繋がっています。人口が増える限り住宅需要は見込まれ、木造住宅やエコ意識からの屋根瓦需要もまだまだ続くと考えております。今後も、沖縄に相応しいよりよい屋根を提供し続けたいと思います。

(レポート:企画部長 大谷 豊)

# アジア便り 上海 vol.44

## 人民元の国際化

### はじめに

新年快楽！

明けましておめでとうございます。

ここ中国の正月は春節と呼ばれ旧暦で行われます。今年は1月22~28日の一週間にあたります。よって、このレポートが届くころにはちょうど休暇中と言うところでしょうか。

さて、今年は「辰年」です。中国の龍(辰)は帝王の化身とされており、富と権力の象徴となっています。そんな事もあり、「今年、辰年の出生率は例年より5%上昇するだろう」と予測され、ベビーブームと金融緩和が消費を牽引し、投資を引き付けると言われています。その影響は2~3年は続くだろうとも言われ、今年も中国から目が離せません。今回は、中国経済の主役である人民元の今後を占う意味で人民元の国際化についてレポートいたします。

### 1. 人民元とは？

米ドル、ユーロと違い、隣国の通貨でありながら馴染みの薄い人民元ですが、まだ、触ったことすらない人も多いのではないでしょうか？人民元(じんみんげん)は中華人民共和国の通貨で日本における呼び名となっています。中国では人民元とは呼ばず、人民幣(じんみんへい)・RMB(Renminbi、レンミンビ)と呼ばれ、通貨コードはCNY、￥記号を用いて標記されます。紙幣は「圓」と表記され「円」と同じ発音「Yuan」であることから「元」の文字へ簡略化されたと



レポーター  
**宮城 洋平** (琉球銀行)  
みずほコードレート  
銀行(中国)有限公司  
本店営業第一部  
営業第七チームにて研修中

されています。また、中国では美元(米ドル)、欧元(ユーロ)と表記するように「元」は通貨一般を指す意味もあります。人民元にはいろいろな特徴がありますが、その中で為替レートが米ドル、ユーロ、円のような変動為替相場ではなく、「通貨バスケット制度」を探っていると言うことが挙げられます。「通貨バスケット制度」とは自国の通貨を複数の外貨に連動したレートにする固定相場制のことです。人民元では米ドル、日本円、欧州ユーロ、韓国ウォンを主軸通貨にシンガポールドル、イギリスポンド、マレーシアリンギット、ロシアルーブル、オーストラリアドル、タイバーツ、カナダドルという11通貨による通貨バスケット制を探っています。バスケット制(複数通貨に連動させる)を探ることで国際的な為替変動を緩和させる目的だと考えられていますが、通貨比率は公表されておらず、また、一日の変動幅にも規制があり管理色の強い為替相場とも言えます。

もう一つの大きな特徴に人民元は国際通貨としては自由交換が出来ないという大きなウイークポイントをかかえた通貨であるといえます。現状の外為市場では、人民元と米ドル以外の通貨の取引は少なく、適時必要な額を手にすることは困難な状況である為、ほとんどの取引が米ドルを介在させています。人民元―日本円も米ドルを媒介通貨として取引されます。加えて、中国の金融政策上、「国際的な自由な資本移動」が制限されており、国際的には非常にリスクの高い通貨ともいえるかもしれません。

## 2. 人民元の国際化

このような人民元ですが、中国の経済が急速に拡大を続け、世界経済におけるプレゼンスが大幅に高まる中、人民元の国際化が急速に進んでいます。これまでの政府の人民元国際化戦略は、通貨コントロール機能の低下を警戒して、海外における人民元使用を極力制限してきたものでした。しかし、金融危機(リーマンショック)以降、米ドルの信用低下により米ドル依存のリスクが表面化したことからスタンスが一変した感があります。

人民元国際化の動きとして、人民元の貿易決済があります。従来、中国では、貿易決済(クロスボーダー取引)は一部例外を除き外貨建てに限定されていました。しかし、金融危機以降、香港および中国の12省、4自治区、4直轄都市と全世界に拡大され現在では貿易全体に占めるシェアのうち人民元決済が急拡大しており、貿易決済の人民元使用シェアは現在の7%から2015年には過半に達すると予想されています。その内、地域別では8割が香港向けとなっており、香港は人民元ビジネスの拡大で国際金融センターとしての地位をますます上昇させてています。

また、人民元の国際化は投資家に対する人民元運用の機会を広げるという形でも進展しています。当然ながら、従来から主要なオフショア(海外)人民元市場であった香港がその中心となっています。2011年春、日本のリース会社が相次いでオフショア人民元建債券「点心債」(ディムサム・ボンド)を発行しました。香港では世界経済を牽引する中国経済に裏付けられ、次々に新しい金融商品が生まれつつあります。

## 【注目を集める点心債とパンダ債の比較】

|       | 点心債                   | パンダ債    |
|-------|-----------------------|---------|
| 通 貨   | 人民元                   | 人民元     |
| 発行場所  | 中国国外(香港)              | 中国国内    |
| 取引市場  | 中国国外(香港)<br>店頭・銀行間市場  | 中国銀行間市場 |
| 発 行 体 | 海外(香港を含む)、<br>中国企業・機関 | 海外企業・機関 |

- 点心債…オフショア人民元建債券。

香港名物点心に名前が由来。その名の通り「点心のようにおいしいから」とされている。

- パンダ債…海外企業が中国国内で発行する人民元債券。日本国内で外国企業などが日本円建てで起債する「サムライ債」などと同様の債券。

アジアで人民元の存在感が高まる中、課題も多い人民元ですが、国際通貨としての利用が拡大するとアジアの国際金融に大きな変化をもたらす可能性があります。ドル、ユーロ、人民元の3極通貨体制が来る日も近いかもしれません。

## 3. 最後に

現在、中国では100元、50元、20元、5元の紙幣と硬貨が流通していますが、偽札もかなりあり、100元紙幣(1,200円程度)を出すと、偽札発見器に通すか、かなり念入りに透かし、手で触ってインクが滲まないか等の確認が行われるのが一般的です。しかし、中国人から聞く話では「銀行から600元引き出したら、全部偽札だった」という話もあり、実際は偽札がかなり流通しているのが現状です。私も偽札を手にしたことがあります、それほど精巧な物ではなく素人眼ですぐ分かる程度の物です。ちなみに、気づかず偽札を受け取った場合、罪には問われませんが、偽札は没収され保証は一切無いとのことです。コピー品(偽物)の溢れる国とは知っていましたが、偽札まで溢れるとは驚かされるばかりです……。



中国元の紙幣と硬貨:筆者撮影

## サービスの ご案内

# りゅうぎんビジネスクラブ

## 入会のご案内

琉球銀行の経営理念である「地域から親しまれ、信頼され、地域社会の発展に寄与する銀行」を実践するべく、お取引先企業への情報支援サービスの提供を目的に会員制組織「りゅうぎんビジネスクラブ」を設立し、各種セミナーの開催や情報のご提供、県外での商談会など様々なサービスを実施しております。

### ■各種セミナーの開催による情報等の提供

ビジネスクラブ会員企業トップと弊行役員との親睦の場を兼ねたトップセミナー や企業経営にお役に立つ実務セミナーに無料で参加いただけます。

### ■「経営参考小冊子」の定期配達

企業運営に有益な情報が盛り込まれた「経営参考小冊子」をお届けいたします。

### ■専門家派遣サービス

公認会計士・税理士・司法書士・中小企業診断士・社会保険労務士・行政書士などの各種専門家を無料で派遣し、会員企業様の「経営課題」に対し、会員企業様・専門家・琉球銀行が一体となって取り組むサービスです。

### ■りゅうぎんビジネスサイトによる経営情報等の提供<sup>1</sup>

#### 1. 全国規模のビジネスマッチング

全国の地方銀行の取引先企業が参加するビジネスマッチングデータベースに会員企業の皆様の営業ニーズ情報を提供したり、他社の情報を閲覧したりすることができます。

#### 2. ビジネスレポートをご提供

経営課題解決のヒントになる情報から業種に特化した専門情報までわかりやすくまとめたレポートを提供します。

\*りゅうぎんビジネスサイトでは、上記の他にも各種の企業経営に役立つ情報を提供しています。

詳細は「りゅうぎんビジネスサイトパンフレット」をご参照下さい。

## その他の サービス

### ■融資利率の優遇

りゅうぎんビジネスクラブ会員企業の皆様に一部融資商品(ベストサポーター、順風満帆)について、融資金利の優遇を実施しております<sup>2</sup>。詳細は営業店担当者にお問い合わせ下さい。

### りゅうぎんビジネスクラブ 入会申込方法

年会費 20,000円

**1** 「りゅうぎんビジネスクラブ入会申込書」及び「りゅうぎんビジネスサイト利用申込書」に必要事項を記入の上、お取引店担当者に提出下さい。

**2** 入会金は不要です。

**3** 年会費は20,000円です。 ※お申込月の翌々月4日ご指定口座より引落となります。

## お問い合わせ

「りゅうぎんビジネスクラブ事務局」(琉球銀行コンサルティング営業部内)  
**TEL:098-860-3817** (担当:赤嶺、真栄城)までお願いいたします。

<sup>1</sup> 別途りゅうぎんビジネスサイトへの申込(無料)が必要になります。

<sup>2</sup> 審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承下さい。

# りゅうぎんビジネスクラブ

レポート

りゅうぎんビジネスクラブ主催

## 第1期「りゅうぎんマネジメントスクール」 の修了式を開催しました

りゅうぎんビジネスクラブ(代表 大城勇夫)では、当行取引先の経営者・後継者・経営幹部向けに開講した第1期「りゅうぎんマネジメントスクール」を12月20日をもって全課程を終了し、「修了式」を開催致しました。

当スクールは、経営戦略・財務管理・人材育成などの企業経営に必須の知識を、体系的に習得する事を目的とした全7回11講座のビジネススクールで、平成23年7月から半年間にわたり開催し、97名の方に参加いただきました。

最終講座にはみずほ総合研究所株式会社 主席コンサルタントの原田 浩正氏をお招きし、「組織活性化にむけた施策～りゅうぎんマネジメントスクールを振り返って～」と題して、全講座を通したまとめの講義をしていただきました。

講義終了後の修了式では、大城頭取より受講者へりゅうぎんマネジメントスクール特製の修了証書が授与されました。また修了式後は弊行役員、各営業店長、みずほ総合研究所株式会社 副社長の木住野 福寿氏を交えて懇親会を開



修了式後受講者全員で記念撮影をしました。

催し、情報交換や親睦が図られました。

受講者の方からは、「経営を多様な角度から勉強することができ、視野が広がった」「今後の業務へ少しでも活かしたい」「非常に充実した内容だった、継続的な開催をお願いしたい」等のご感想をいただきました。

ビジネスクラブ事務局では、次年度も受講者様の経営知識向上のためさらに充実したカリキュラムでりゅうぎんマネジメントスクールを開催する予定です。



最終講義中の会場の様子。



受講者一人ひとりに修了証書が授与されました。

コンサルティング営業部内 りゅうぎんビジネスクラブ事務局 赤嶺・真栄城

りゅうぎん

どれに  
しようかな～♪



# 琉神マブヤー<sup>幸運の定期預金</sup>

2011  
12/1木  
から

2012  
1/27金  
まで

募集総額120億円に達し次第、取り扱いを終了させていただきます。

## ～空と海の物語～

### マブヤー賞

琉神マブヤーと行く  
JTAムーンライト遊覧飛行



那覇空港発着



抽選で

ペア80組  
(1組最大3名様)

\*写真はイメージです。

### ガナシー賞

豪華客船「にっぽん丸」で行く  
沖縄本島周遊クルーズ



抽選で

ペア50組  
(1組2名様)

にっぽん丸

### カナミー賞

りゅうぎんオリジナル  
琉神マブヤーQUOカード5,000円券



抽選で

200名様

#### 商品概要

|      |   |
|------|---|
| 対象者  | 個人のお客様  |
| 対象商品 | スーパー定期1年もの  |
| 適用金利 | 店頭表示金利 *ポイントサービスによる定期預金利回りとなります。  |
| 預入金額 | 10万円以上～1,000万円以下 *預入回数に制限はございません。   |
| 預入方法 | 窓口にて書面式または透視式(総合窗口含む)での一括預入をお選びいただけます。<br>※ATMやインターネットバンキングでの預入は対象外となります。 |
| 中途解約 | 当行所定の中途解約利率を適用いたします。  |
| 取扱店  | 全営業店(東京支店除く)  |

#### 懸賞概要

\*懸賞についての換算率は換算時に適用いただけます。

【マブヤー賞】 抽選で80組(1組最大3名様)に。琉神マブヤーと行くJTAムーンライト遊覧飛行をプレゼント。那覇空港発着  
実施時期: 第1回 平成24年5月6日(日)選出時、出来208組 所要時間約90分 第2回 平成24年6月4日(日)選出時、出来208組 所要時間約90分

【ガナシー賞】 抽選で50組(1組2名様)に。豪華客船「にっぽん丸」で行く沖縄本島周遊クルーズをプレゼント。

出発: 平成24年2月19日(日) 那覇港若狭バース17時発 → 到着: 平成24年2月20日(月) 那覇港若狭バース15時発 8泊9食付

【カナミー賞】 抽選で200名様に当行オリジナル琉神マブヤーQUOカード5,000円券をプレゼント。

その他ご質問事項 ●当選当選権利ございません。●贈答品の変更、交換および換金はございません。●お客様の住居や転居等の理由で贈答品をお届けできない場合は、当選は無効とさせていただく場合がございます。【マブヤー賞・ガナシー賞・カナミー賞】平成24年2月10日迄予定

の理由で贈答品をお届けできない場合は、当選は無効とさせていただく場合がございます。【マブヤー賞・ガナシー賞・カナミー賞】平成24年2月10日迄予定

の理由で贈答品をお届けできない場合は、当選は無効とさせていただく場合がございます。【マブヤー賞について】●大過不良品の理由で無効できない場合は、7月以降の賞品の返却を了断して頂く場合がございます。●お買物券は、保証書となり得る方の登録名様と、1歳以上の小字様が複数2名様の、複数大3名様の方にご連絡いただけます。●ご参加の皆様に、選出順位により得る方が登録されています。【ガナシー賞について】●生後6ヶ月の乳幼児はご参加できません。●6歳までの幼稚園児の方は、選出順位の提出が必要となります。●妊娠中の方はご参加できません。●医療器具(輸血ポンベなど)を持ち込まれる場合は、必ず事前に申告をお願いいたします。●ご利用いただくお部屋は「コンフォートルーム」となります。

詳しくは **りゅうぎん** 窓口にお問い合わせください。

平成23年12月1日 現在

ながい おつきあい  
**りゅうぎん**  
琉球銀行

# 沖縄総合事務局経済産業部の最近の取組について

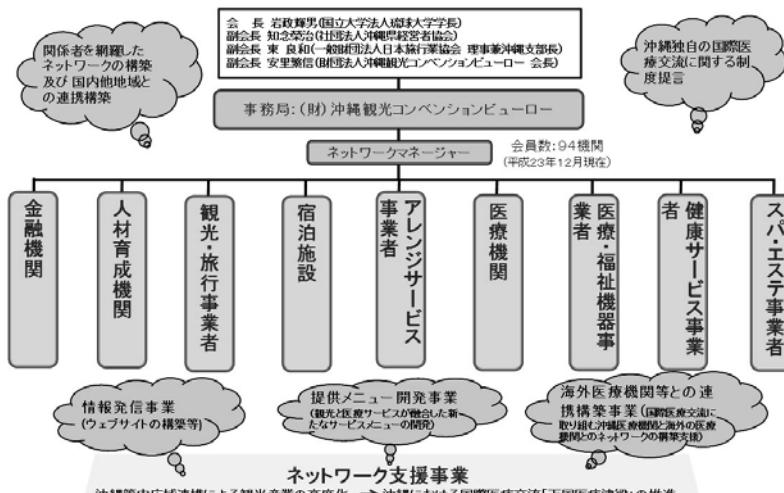
内閣府沖縄総合事務局経済産業部

## ■はじめに

平成22年6月、政府が決定した「新成長戦略」の中で、医療機関ネットワークの構築による円滑な外国人患者の受入れ、海外プロモーションや医療言語人材の育成などの受入れ推進体制の整備、アジア諸国などの医療機関等との連携に対する支援等を行う「国際医療交流」が国家プロジェクトとして示されました。

これを踏まえ、沖縄総合事務局経済産業部は、沖縄独自の国際医療交流に関する取組を支援しています。これは、国内外の来訪者に対して沖縄が持つ健康・長寿のイメージ、温暖な気候等の優位性を活かした医療、介護、福祉、癒し等の総合的なヘルスケアサービスの提供と高い水準にある我が国の医療技術を活かし、国際貢献も念頭に置いた医療・観光交流が主な活動となっています。

## 万国医療津梁協議会の設立(平成23年6月)



万医協の概要



## ○沖縄県知事に対する制度提言

万医協は、より効果的な万国医療津梁の推進、新産業の創出に資するため、会員医療機関、観光事業者等からの意見も踏まえつつ、昨年7月、沖縄県仲井眞知事に対して、今後増加することが予想される外国人来訪者に対する緊急医療体制の充実等4項目からなる制度要望を行いました。



平成23年7月27日 沖縄県知事に対する制度提言  
(写真提供:沖縄タイムス社)

## ○訪中ミッション団の派遣

万国医療津梁を進めるに当たっては、海外の医療機関、行政機関等との協力関係を築いていくことも必要です。そのため、万医協は昨年8月、会員によるミッション団を中国北京に派遣し、現地の観光業界、医療機関、行政機関等を対象としたセミナーや中国国務院衛生部、国家旅遊局等の中国中央政府等との意見交換等を行い、万国医療津梁をPRしました。本ミッションによる成果を踏まえつつ、今年度中には2回目のミッション団を派遣し医療機関、観光機関との具体的な協力関係構築を進めています。



平成23年8月8日 万医協北京セミナー

## ○新たなサービスメニューの開発

他方、県内の医療機関、観光事業者、宿泊施設等が連携し、オーダーメイド型の新サービスの開発に取り組んでいます。医師の指導・助言の下で医療、食事療法等の面から適切な健康サービスを提供する「メディカルスパ」や沖縄に優位性があるとされる「リハビリテーション」に沖縄観光を融合させたメニューによる事業化を目指しています。現在、当該事業については、当局補助事業「万国医療津梁(国際医療交流)創出事業」により支援しています。

## 2 終わりに

万国医療津梁における平成32年度までの目標として、提供サービスを健診とリハビリに絞り込んだ市場規模と経済波及効果の合計を年間1,420億円、必要雇用量を1万人超と推計しています。沖縄総合事務局経済産業部としては、この目標の達成に向け万医協の活動を精力的に支援します。グローバルな沖縄経済の実現に向け万医協の活動に期待が高まっています。



**内閣府沖縄総合事務局  
経済産業部**

■本記事に関するお問い合わせについて  
内閣府沖縄総合事務局経済産業部企画振興課  
担当:太田、砂川、上間

**TEL:098-866-1727**

■万医協HP

<http://www.okinawastory.jp/bis/>

■当部HP

<http://ogb.go.jp/keisan/index.html>

# 県内大型プロジェクトの動向 vol.23

事業名 那覇港泊ふ頭地区旅客船ターミナル整備事業

|         |  |  |
|---------|--|--|
| 関係地域    | 那覇市  | 種別:( <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">公共</span> ) 民間 3セク |
| 事業主体    | <p>主体名：内閣府 沖縄総合事務局(直轄事業)<br/>所在地：沖縄総合事務局 開発建設部港湾空港建設課<br/>那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎2号館<br/>電話：098-866-1907</p>  |  |
| 事業目的    | <ul style="list-style-type: none"><li>・大型旅客船に対応した専用の係留施設・水域施設を整備し、安全性の問題解消を図るとともに、船社及び利用者の負担軽減、国際観光の発展を支援する。</li><li>・大規模地震が発生した場合、船舶による緊急物資輸送として、県民の生活を支える。</li></ul>   |  |
| 事業期間    | 2006年度～  |  |
| 事業規模    | 岸壁(-9m)の大型旅客船対応専用バース等  |  |
| 事業費     | 約169億円   |  |
| 事業概要    | <p>大型旅客船用岸壁：-9m、長さ340m、幅50m、耐震構造、対象船型は7万tクラス<br/>※大規模地震が発生した際の緊急物資対応の耐震機能も備えたものとなっている。</p> <p>泊地：-9m</p> <p>港湾施設用地：-9m、耐震構造、鋼製ジャケット構造施設</p> <p>道路</p> <p>臨港道路若狭1号線：延長170m</p> <p>臨港道路若狭2号線：延長368m</p> <p>その他</p>   |  |
| 経緯      | <ul style="list-style-type: none"><li>・2005年度 那覇港港湾計画に位置付け(2005年12月改訂)</li><li>・2006年度 事業着手</li><li>・2009年度 岸壁(-9m)と臨港道路若狭1号を暫定供用</li></ul>  |  |
| 現況及び見通し | <ul style="list-style-type: none"><li>・クルーズ船の入港が年々増加する中、本事業による旅客船用岸壁整備前は定期クルーズ船の受け入れに際し、貨物岸壁(新港ふ頭)が利用されており、効率的な物流、旅客の安全性の問題が指摘されていた。</li><li>・本事業の実施により、次の4つの投資効果発現が見込まれる。<br/>①貨物移動の作業コスト削減効果：客船の専用岸壁の整備により、旅客船入港時にふ頭用地内の貨物移動の作業コストが不要になる。<br/>②交流機会の増加効果：大型旅客船に対応した施設整備により、地元住民の交流機会が増加する。</li></ul> |  |

(次ページに続く)

ターミナル整備・利用状況(2011年度)



画像は沖縄総合事務局開発建設部港湾空港建設課提供(2011年4月撮影)

|         |   |
|---------|---|
| 現況及び見通し | <ul style="list-style-type: none"> <li>③国際観光収益・営業収益の増加効果: 大型旅客船(外航)の寄港隻数及び滞在日数が増加することで、外国人旅客の消費額が増加する。</li> <li>④耐震強化岸壁の整備による効果: 耐震強化岸壁が整備されることにより災害時に緊急物資輸送や一般貨物輸送に対応することが可能となる。</li> <li>・港湾施設用地完成後に那覇港管理組合が旅客ターミナル棟を建設する。2012年度に着工し、13年度の完成を目指す。施設には税関・出入国管理・検疫(CIQ)施設や商業施設などが入居する予定。</li> </ul> |
| 進捗状況    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・総事業費169億円のうち、2010年度末時点において既投資額は、約99億円であり、事業進捗率は約60%である。</li> <li>・今後は、港湾施設用地(2011年度完成予定)、臨港道路若狭2号線(2014年度完成予定)等の進捗を図る。</li> </ul>   |
| 熟度      | <input type="checkbox"/> 構想段階 <input type="checkbox"/> 計画段階 <input checked="" type="checkbox"/> 工事段階 <input checked="" type="checkbox"/> 開業・供用段階  |



## 要旨

### ■2011年の回顧

～ 国内経済は持ち直しの動きが鈍化し、県内経済は終盤持ち直しの動きが強まった～

- 国内経済は、東北大震災後の急激な景気後退局面から夏場の電力供給制約問題を乗り越え、サプライチェーンの復旧に伴う急回復局面を経て、終盤には急回復一巡により持ち直しの動きが鈍化した。
- 県内経済は、震災後に観光が弱くなったことから後退しつつあったものの、観光が修学旅行の沖縄への振替需要の増加から持ち直しの動きとなつたことから、終盤には持ち直しの動きが強まつた。
- 個人消費は、耐久消費財はエコ関連の政府施策が終了したことなどにより減少したが、百貨店・スーパー売上高は食料品などが増加したことから底堅く推移し、新設店効果などから一部に堅調な動きがみられた。
- 建設関連は、民間工事は企業の建設投資の減少により前年を下回つたものの、住宅着工が増加したことから、弱含みの中、一部持ち直しの動きとなつた。
- 観光関連は、東日本大震災後は入域観光客数が減少し弱い動きとなつたが、その後、入込客数が回復基調となつたことから、終盤にかけて持ち直しの動きとなつた。ホテルは、販売客室数、客室単価が前年を下回り、宿泊収入が減少した。観光施設、ゴルフ場の入場客数は前年を下回つた。
- 雇用情勢は、失業率は改善傾向にあるものの、就業者数は減少し求人倍率は低下していることから一部に弱い動きがみられた。企業倒産は、景気対応緊急保証制度が終了したことなどから件数、金額ともに前年を上回つた。

### ■2012年の展望

～ 国内経済は緩やかな回復基調となり、県内経済は引き続き持ち直しの動きが強まろう～

- 国内経済は、海外経済の減速や円高による輸出の低迷、デフレ下での賃金の伸び悩みから年明け後しばらくは減速気味に推移しようが、その後は復興需要の高まりとともに緩やかな回復基調となろう。
- 県内経済は、消費がエコカー補助金の復活などから堅調な動きとなり、建設も公共工事の増加が見込まれることなどから持ち直しの動きとなり、観光関連が外国客の増加から持ち直しの動きとなることから、前年終盤に強まつた持ち直しの動きが持続しよう。沖縄振興予算の執行状況いかんでは後半に緩やかな回復基調となることが期待される。
- 個人消費は、百貨店・スーパー売上高は食料品を中心に底堅く推移し、エコカー補助金の復活などから新車販売が増加し全体としては堅調な動きになるものとみられる。
- 建設関連は、民間工事が企業の建設投資が引き続き弱含むものとみられるものの、住宅着工が底堅く推移し、公共工事の予算の増加が期待できることから、全体としては持ち直しの動きとなるものと見込まれる。
- 観光関連は、外国客の大幅な増加が期待されることなどから入域観光客数が増加し、持ち直しの動きが続こう。ホテルの稼働状況は改善が見込まれるが、客室単価が回復するまでに、なお時間を要するものとみられる。

## I 2011年の回顧

### 県内経済の概況

#### 終盤には持ち直しの動きが強まる

2011年の国内経済は、東北大震災後の急激な景気後退局面から夏場の電力供給制約問題を乗り越え、サプライチェーンの復旧に伴う急回復局面を経て、終盤には急回復一巡により持ち直しの動きが鈍化した。

11年の県内経済は、震災後の消費自粛ムードにより観光が弱くなったことから後退しつつあったものの、概ね堅調に推移した個人消費や住宅建設に支えられて徐々に持ち直しの動きとなり、観光が修学旅行の沖縄への振替需要の増加から持ち直しの動きとなったことから、終盤には持ち直しの動きが強まった。

県内経済を主要部門別にみると、個人消費については、底堅い中、一部に堅調な動きがみられた。耐久消費財では、新車販売台数はエコカー補助金制度が終了した反動により減少し、電気製品卸売販売額は、エコポイント付与が終了したことや地上デジタル放送に完全移行したことなどにより減少したが、百貨店・スーパー売上高は食料品などが増加したことから底堅く推移し、新設店効果などから一部に堅調な動きがみられた。

建設関連は、公共工事が上半年における予算執行の集中などから前年を上回り、民間工事は、非居住用が前年比減少したものの、新設住宅着工戸数が前年を上回ったことから、弱含みの中、一部で持ち直しの動きとなった。公共工事は、11年度沖縄振興開発事業費の削減があったものの、10年度予算の執行が第1四半期(11年1~3月)に集中したことなどから、前年を上回って推移する見込みである。民間工事は、非居住用が大型案件の建設が一部みられたものの、企業の建設投資意欲が全般的

に回復に至らなかったことから前年を下回った。新設住宅着工戸数は、人口や世帯数の増加などを背景に、前年を上回って推移する見込みである。

観光関連は、東日本大震災の影響で入域観光客数が大幅に減少、主要ホテルの稼働状況も悪化し弱い動きとなったものの、終盤にかけて客数が徐々に回復し、持ち直しの動きがみられた。

入域観光客数は、年終盤には増加に転じたものの、東日本大震災の影響から大幅に減少し、05年(550万人)を若干下回る546万人程度となる見込み。外國客は、全体では前年を下回ったが、航空路線が増便したことなどから、空路入域客が大幅に增加了。主要ホテルは、販売客室数、客室単価が前年を下回ったことから、稼働率、宿泊収入ともに減少した。ホテル間の競争が激しく、宿泊料金の値下げなどで集客を図らざるを得ない状況が続いている。新設ホテルは那覇市内が既に供給過剰のなか950室程度増加。主要観光施設の入場者数、ゴルフ場入場者数はともに前年を下回って推移。ゴルフ場はプレイ料金引き下げなどで県内客を取り込み微減にとどまる見込みである。

雇用情勢は、改善傾向の中、一部に弱い動きがみられた。完全失業率は改善傾向にあるものの、就業者数は減少し、求人数よりも求職者数の増加幅が大きいことから求人倍率は前年より低下し一部に弱い動きがみられた。

企業倒産については、件数は82件と前年を33件上回った。景気対応緊急保証制度が前年3月で終了したことなどから大幅に増加した。負債総額は、173億7,400万円と前年比57.3%増と前年を上回った。

## 1. 個人消費

### 底堅い中、一部に堅調な動き

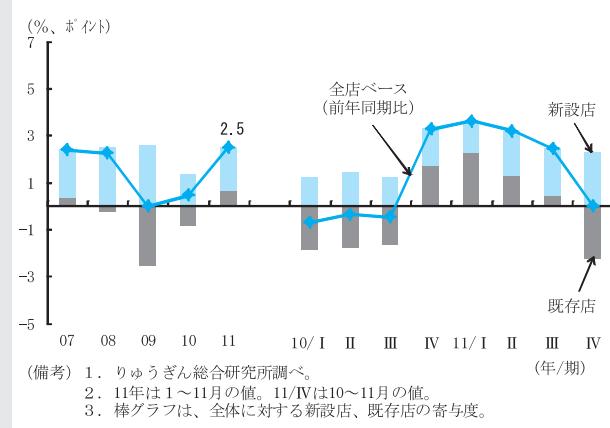
11年の個人消費は、耐久消費財はエコ関連の政府施策が終了したことなどにより減少したが、百貨店・スーパー売上高は食料品などが増加したことから底堅く推移し、新設店効果などから一部に堅調な動きがみられた。

百貨店・スーパー売上高(全店)は、年終盤には家電を含む住居関連が減少したことなどから全体でも前年とほぼ同水準になつたが、年を通しては新設店効果などから前年を上回る見込み。既存店は、年終盤は減少に転じたものの、年を通しては前年を上回る見込み。百貨店は一部店舗での衣料品フロアのリニューアルオープン効果などから前年を上回る見込み(図表1)。

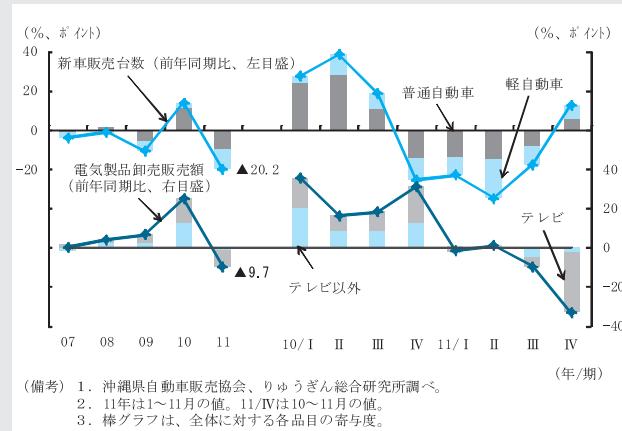
耐久消費財では、エコカー補助金制度終了の反動により新車販売台数は、年中盤までは減少し、終盤は反動が一巡したことにより増加に転じたものの、年を通しては前年を下回る見込み。電気製品卸売販売額は、エコポイント付与が終了したことや地上デジタル放送に完全移行したことなどにより年中盤からは減少に転じ、年を通しても前年を下回る見込み(図表2)。

個人消費を取り巻く環境をみると、所得環境は、名目賃金、実質賃金ともに若干ながら前年を上回る見込みであり、消費の底堅さを下支えしている。消費者物価(沖縄県、総合)は「光熱・水道」や「交通通信」などを中心に前年を上回る見込み(図表3)。

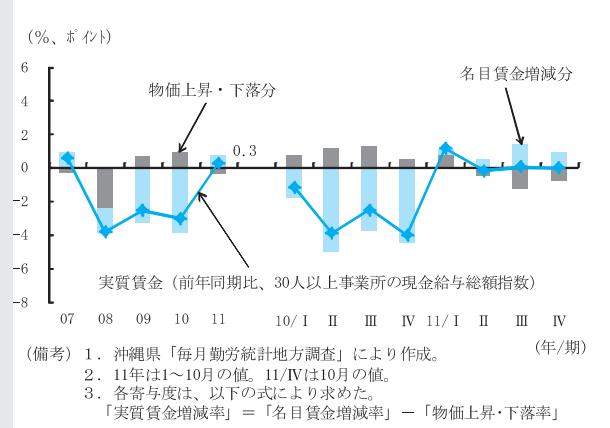
図表1. 百貨店・スーパー売上高の動向



図表2. 耐久消費財の動向



図表3. 実質賃金の動向



## 2. 建設関連

### 弱含みの中、一部持ち直し

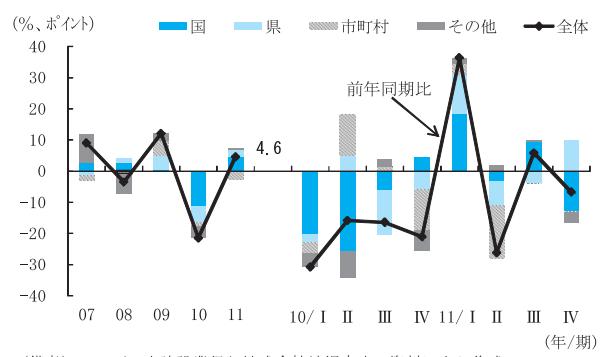
11年の建設関連は、公共工事が上半期における集中発注などから前年を上回り、民間工事は、非居住用が企業の建設投資意欲の低下から前年を下回ったものの、住宅着工が増加したことから、弱含みの中、一部持ち直しの動きとなった。

公共工事請負金額は、沖縄振興開発事業費の11年度当初予算が約1,935億円と前年度比2.4%の減少となったが、10年度予算の執行が第1四半期(11年1~3月)に集中したことや、景気対策の一環で国の工事が上期に前倒し発注されたことなどから、前年を上回って推移する見込みである。発注者別では、市町村が前年を下回ったものの、国、県、その他が前年を上回り、全体でも2年ぶりに前年を上回る見込みである(図表4)。

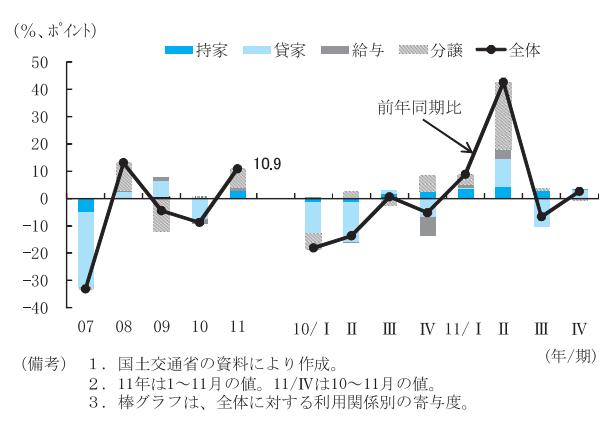
新設住宅着工戸数は、持家、分譲が前年を上回り、持ち直しの動きとなった。持家は、県外大手の住宅メーカーの進出による比較的低価格な木造住宅や住宅ローンの低金利などを背景に前年を上回った。分譲は、都心部で大型物件の建設がみられたほか、人口や世帯数の増加などから前年を上回った。また、貸家も人口や世帯数の増加などにより底堅く推移した。(図表5)。

建築着工床面積(非居住用)は、年央に大型の商業施設やリゾートホテルの建設がみられたものの、企業の建設投資意欲が全般的には低かったことから、年を通してみると引き続き前年を下回る見込みである(図表6)。

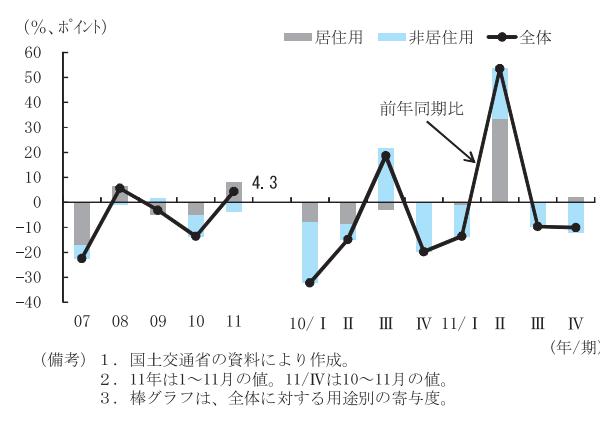
図表4. 公共工事請負金額(発注者別)の動向



図表5. 新設住宅着工戸数の動向



図表6. 建築着工床面積の動向



### 3. 観光関連

#### 前半弱く、終盤に持ち直しの動き

11年の観光関連は、東日本大震災の影響により、入域観光客数が大幅に減少し、主要ホテルは、稼働率、客室単価とともに減少したことから、前半は弱い動きとなつた。終盤にかけては、世界ウチナーンチュ大会開催の効果などから入域観光客数が徐々に回復し、持ち直しの動きがみられた。

入域観光客数は、東日本大震災の影響により減少した。終盤に増加に転じたが、11年の入域観光客数は10年(585万人)を大幅に下回り、05年(550万人)を若干下回る546万人程度となる見込み(図表7)。

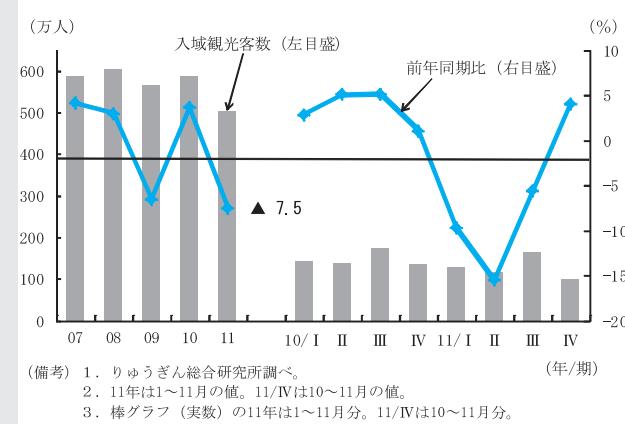
外国客は、全体としては前年を下回つたが、北京、グアムからの定期航空便就航などから、空路の入域が大幅に増加した。

新設ホテルは客室ベースで950室程度増加、うち約8割は那覇市内。那覇市内においては、現在建設中のものを除き新たな計画などは特にみられない。

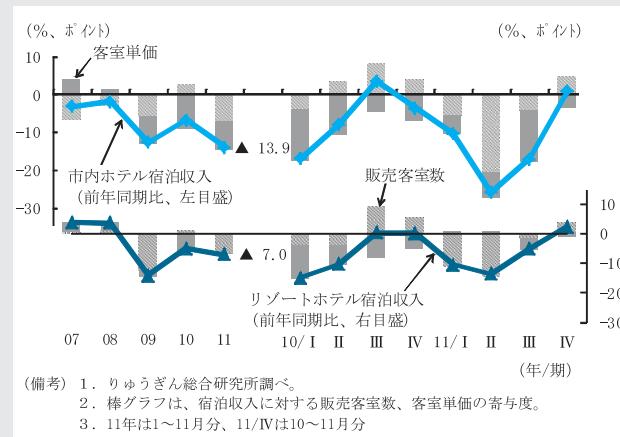
主要ホテルは、販売客室数、客室単価が前年を下回ったことから、稼働率、宿泊収入ともに減少した。ホテル間の競争が激しく、宿泊料金の値下げなどで集客を囲らざるを得ない状況が続いている(図表8)。

主要観光施設の入場者数、ゴルフ場入場者数はともに前年を下回って推移した。ゴルフ場は県外客が減少したものの、プレイ料金の引き下げなどで県内客を取り込み微減にとどまる見込み(図表9)。

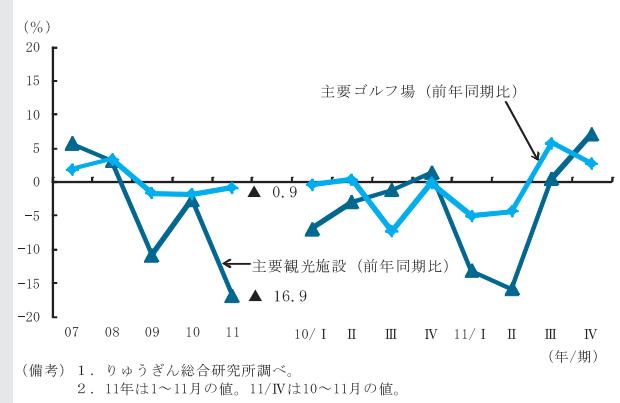
図表7. 入域観光客数の動向



図表8. 主要ホテル宿泊収入の動向



図表9. 主要観光施設・ゴルフ場入場者数の動向



## 4. 雇用

### 改善傾向の中、一部に弱い動き

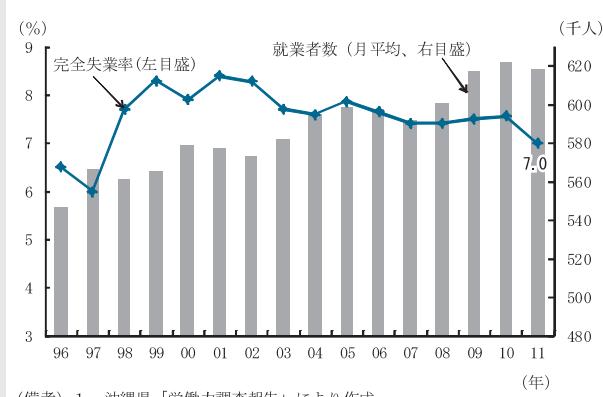
11年の雇用情勢は、完全失業率は改善傾向がみられるものの、就業者数は減少し、求人数よりも求職者数の増加幅が大きいことから求人倍率は低下し一部に弱い動きがみられた。

完全失業率は、前年(7.5%)より改善する見込み。しかし非労働力人口が増加傾向にあることから、統計上は失業者としてカウントされない潜在失業者が増加していることが懸念される。就業者数は、非農林業は若干ながら増加しているものの、農林業が減少していることから前年を下回る見込み。非農林業を業種別にみると、情報通信業、宿泊業、飲食サービス業、複合サービス業などで減少したものの、卸売・小売業、サービス業、医療・福祉などで増加することから全体でも前年を上回る見込み(図表10)。

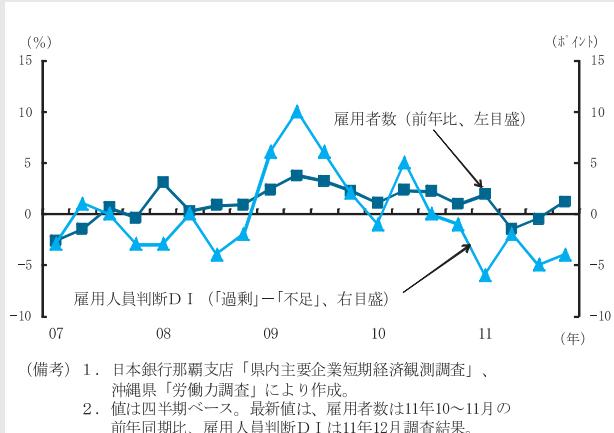
日銀短観により企業の雇用人員に対する過不足判断をみると、不足感があり雇用者数も年中盤から増加していることから企業が採用を増やしているものとみられる(図表11)。

労働需給の動向をみると、求人数は、情報通信業で減少したものの、建設業や製造業、卸売・小売業、サービス業、医療、福祉などで増加したことから全体でも前年を上回る見込み。求人数よりも求職者数の増加幅が大きいことから求人倍率は前年(0.31倍)を下回る見込み(図表12)。

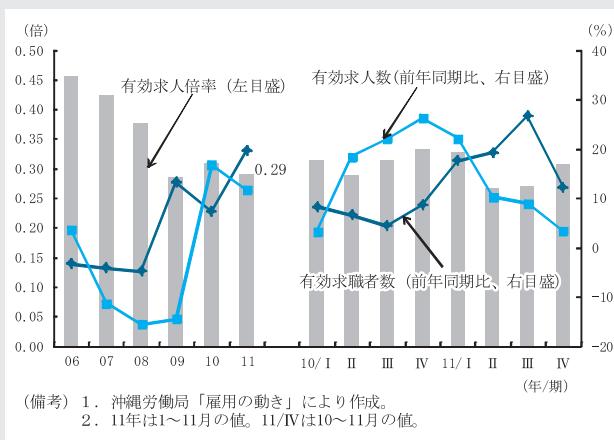
図表10. 完全失業率、就業者数の推移



図表11. 雇用者数、企業の雇用人員判断の動向



図表12. 求人、求職、有効求人倍率の推移



## 5. 企業動向

### 設備投資は減少、倒産は増加

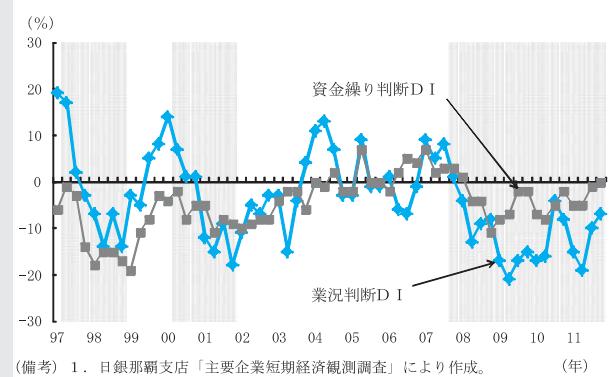
11年の県内企業の動向は、企業の業況感は終盤には改善がみられたものの、企業の設備投資は前年を下回り、倒産件数は、国の景気対策の剥落などから前年を上回った。

県内主要企業の業況は、日銀短観の業況判断D I（11年12月調査）によると、卸売、サービスなどで「悪い」超幅が拡大したものの、建設資材、飲食店・宿泊、その他製造業などで「悪い」超幅が縮小したことから、一時大きく悪化した業況感は、終盤にかけて改善した（図表13）。

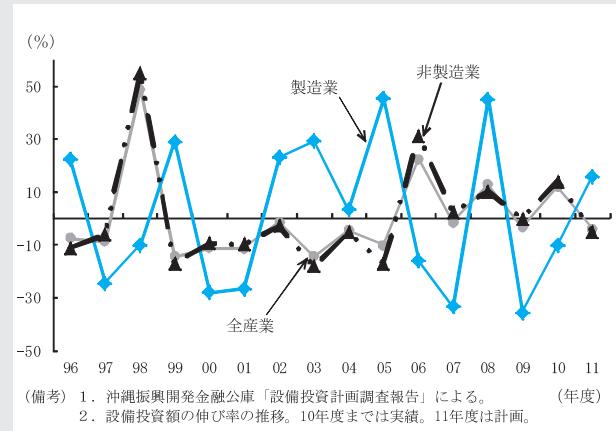
このような状況下、11年度の県内主要企業の設備投資計画（11年9月調査）をみると、製造業（15.8%増）では食料品で新規出店や更新設備投資などから大幅増となつたが、ウェイトの大きい非製造業（5.2%減）で、食肉処理施設完成稼働や新ホテル完成稼働に伴う反動などで減少したことから、全産業（3.9%減）では10年の11.9%増から減少に転じた（図表14）。

企業倒産は、件数は82件（67.3%増）と前年より大幅に前年を上回った。前年は景気対応緊急保証制度や金融円滑化法などにより件数が過去最少となったが、前年3月で緊急保障制度が終了したことによる反動などで増加した。業種別では建設業や卸売業、小売業などが増加した。負債総額は、173億7,400万円（57.3%増）と増加した（図表15）。

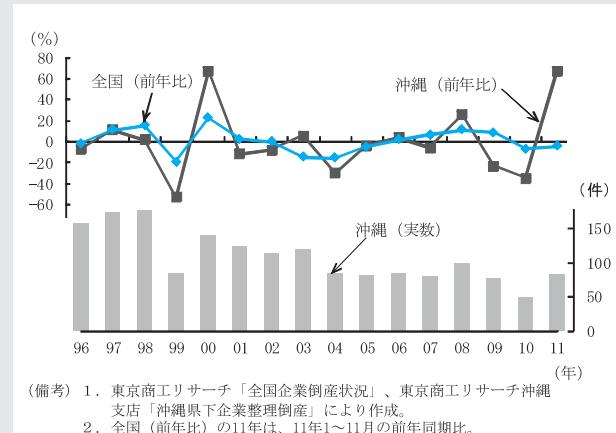
図表13. 業況判断、資金繰り判断の推移



図表14. 設備投資の動向



図表15. 企業倒産件数の推移



## 2012年の展望

### 引き続き持ち直しの動きが強まる

2012年の国内経済は、海外経済の減速や円高による輸出の低迷、デフレ下での賃金の伸び悩みから年明け後しばらくは減速気味に推移しうが、その後は復興需要の高まりとともに緩やかな回復基調となろう。欧州債務問題と電力供給制約の下押しリスクには注意を要する。

**県内経済**を展望すると、消費がエコカー補助金の復活などから堅調な動きとなり、建設も公共工事の増加が見込まれることなどから持ち直しの動きとなり、観光関連が外国客の増加から持ち直しの動きとなることから、前年終盤に強まった持ち直しの動きが持続しよう。沖縄振興予算の執行状況のいかんにもよるが、後半には緩やかな回復基調となることが期待される。

個人消費は、堅調な動きになるものとみられる。スーパー・百貨店売上高は、食料品を中心に底堅く推移するとみられ、夏頃にオープンする大型新設店効果も期待できる。耐久消費財については、新車販売台数は、エコカー補助金が復活したことなどから増加し、家電製品卸売は、地上デジタル放送に完全移行したことによる反動減は年中盤まで続くものの、エコポイント付与が終了した反動は一巡することから減少幅が縮まるとみられ、全体としては堅調な動きになるものとみられる。

個人消費を取り巻く環境を展望すると、エコカー補助金が復活したことによる効果や、観光業や建設業で持ち直しの動きが続くことから所得環境においても若干の改善が見込まれ、消費にプラスに寄与すると見込まれる。

**建設関連**は、公共工事が新沖縄振興計画における予算増により前年を上回ることが見込まれ、

民間工事においては非居住用が企業の建設投資が引き続き低く推移するとみられるものの、住宅着工に底堅い動きが期待できることから、全体では持ち直しの動きとなるものとみられる。まず、公共工事は、12年度の内閣府沖縄担当部局の予算(閣議決定ベース)のうち公共投資関連が前年度比0.9%減と若干下回っているものの、予算総額では約2,937億円となり、前年度比27.6%増と大幅に増加していることから、最終的には公共工事予算も前年を上回ることが期待される。新設住宅着工戸数は、貸家が引き続き人口や世帯数の増加を背景に底堅く推移するものとみられ、また、持家や分譲も、引き続き低利の住宅資金の制度融資の効果や賃金が持ち直しつつあることなどから、低価格帯の物件の需要が見込まれ、底堅い動きとなるものと見込まれる。一方、非居住用は、景気の本格的な回復に至らないことから、企業の建設投資意欲は引き続き低く推移するものとみられ、前年をやや下回る水準で推移するものと見込まれる。

**観光関連**は、持ち直しの動きが続こう。入域観光客数は、観光の最需要期の夏場までは東日本大震災の影響による大幅な反動増が見込まれるが、その後は前年を若干上回る水準で推移し、09年(565万人)を若干下回る水準まで回復すると思われる。国内外については、航空路線下り便の提供座席数が年々減少傾向にあることから、急激な増加は厳しい状況であるが、外国客については、前年の上海線増便、グアム線就航に加えて、12年1月から韓国線が増便となり、北京便が新規就航するなど、経済が好調な香港、中国、韓国などを結ぶ航空路線が強化されることから、アジアからの入込の増加が見込まれる。ホテルについては、

入域観光客数の回復傾向を受けて、稼働率は改善が見込まれるが、客室単価の回復までには更に1年程度はかかるとみられる。既に供給過剰となっている那覇市内ホテルについては、客単価の回復はさらに遅れるものと思われる。国内客の個人旅行需要が全体的に弱いなか、福島原発問題や円高の影響で訪日外国人が減少し、国外航空会社の座席に余裕があるため、海外旅行商品が割安となっていることから、日本人旅行者の目は海外に向いており、沖縄が旅行先として選ばれにくい環境となっている。訪日外国人の回復が遅れば、国内客の海外旅行へのシフトが続き、沖縄への入域観光客の回復への影響が懸念される。外国客については、増加するアジアからの需要に対して、入管手続きや案内表示の多言語化などの整備が追いついていない状況

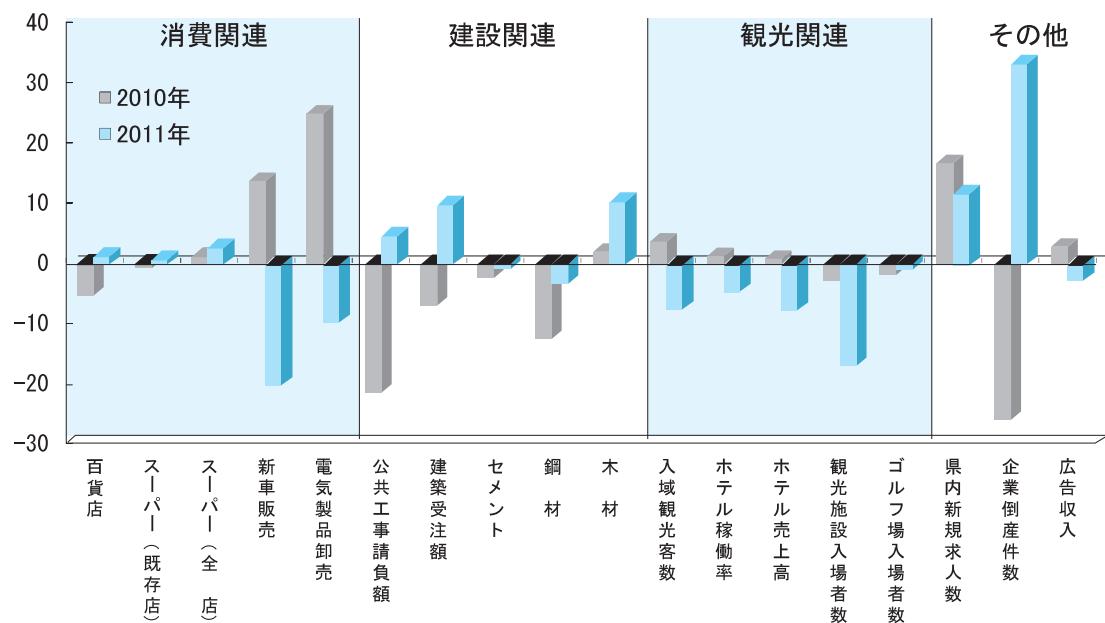
が続いている。今後、沖縄がリゾート地として国際的な認知度を高めていくためにも、外国客の受入態勢の強化は喫緊の課題であり、早急な取組が望まれる。

**雇用情勢**は、改善傾向が続くとみられる。企業に採用意欲がみられることから求人数が増加することが期待できる。しかし非労働力人口が増加傾向にあることから、統計上は失業者としてカウントされない潜在失業者が今後とも増加することが懸念される。本格的な雇用改善にはなお時間がかかるとみられる。

**企業倒産**は、観光業や建設業などで一部持ち直しの動きがみられることから倒産件数は減少するとみられる。また金融円滑化法が来年3月まで延長されたことも減少に寄与するだろう。

以上

### 主要指標でみる2011年の動向



(注) 2011年は1-11月の前年同期比。倒産件数は1-12月比、広告収入は1-10月比。  
数値は前年同期比(%)、ホテル稼働率(%ポイント)、企業倒産件数(件)は前年度差。

## 2011年の沖縄県経済の動向(付表)

|                              | 2010年                  | 2011年                     | 増減率(%) |
|------------------------------|------------------------|---------------------------|--------|
| <b>1. 消費関連</b>               |                        |                           |        |
| (1) 百 貨 店(金額)                | ▲ 5.2                  | 1.3                       |        |
| (2) スーパー(既存店)(金額)            | ▲ 0.5                  | 0.6                       |        |
| (3) スーパー(全店)(金額)             | 0.9                    | 2.6                       |        |
| (4) 新車販売(台数)                 | 13.9                   | ▲ 20.2                    |        |
| (5) 電気製品卸売(金額)               | 24.9                   | ▲ 9.7                     |        |
| <b>2. 建設関連</b>               |                        |                           |        |
| (1) 公共工事請負金額(金額)             | ▲ 21.5                 | 4.6                       |        |
| (2) 建築着工床面積(m <sup>2</sup> ) | ▲ 13.6                 | 4.3                       |        |
| (3) 新設住宅着工戸数(戸)              | ▲ 8.8                  | 10.9                      |        |
| (4) 建設受注額(金額)                | ▲ 6.8                  | 9.6                       |        |
| (5) セメント(トン数)                | ▲ 2.3                  | ▲ 0.7                     |        |
| (6) 生コン(m <sup>3</sup> )     | ▲ 7.3                  | ▲ 3.4                     |        |
| (7) 鋼材(金額)                   | ▲ 12.6                 | ▲ 3.2                     |        |
| (8) 木材(金額)                   | 2.1                    | 10.2                      |        |
| <b>3. 観光関連</b>               |                        |                           |        |
| (1) 入域観光客数(人数)               | 3.6                    | ▲ 7.5                     |        |
| (2) 県内主要ホテル稼働率               | (実数) 70.4<br>(前年差) 1.2 | (実数) 67.1<br>(前年差) ▲ 4.6  |        |
| (3) " 売上高(金額)                | 0.9                    | ▲ 7.6                     |        |
| (4) 観光施設入場者数(人数)             | ▲ 2.7                  | ▲ 16.9                    |        |
| (5) ゴルフ場入場者数(人数)             | ▲ 1.8                  | ▲ 0.9                     |        |
| (6) " 売上高(金額)                | ▲ 3.9                  | ▲ 5.2                     |        |
| <b>4. 雇用その他</b>              |                        |                           |        |
| (1) 失業率                      | (実数) 7.6               | (実数) 7.0                  |        |
| (2) 県内新規求人人数(人数)             | 16.8                   | 11.7                      |        |
| (3) 有効求人倍率(季調値)              | (実数) 0.31              | (実数) 0.29                 |        |
| (4) 企業倒産件数(件数)               | (実数) 49<br>(前年差) ▲ 26  | (実数、1-12月) 82<br>(前年差) 33 |        |
| (5) 消費者物価指数(総合)              | ▲ 0.5                  | 0.5                       |        |
| (6) 広告収入(県内マスコミ)(金額)         | 2.9                    | (1-10月) ▲ 2.6             |        |
| (7) 電力使用量(百万Kw)              | 0.1                    | ▲ 2.1                     |        |

(資料)公共工事請負額は西日本建設業保証株式会社沖縄支店。建築着工床面積、新設住宅着工戸数は国土交通省。県内新規求人人数、有効求人倍率は沖縄労働局。入域観光客数、失業率、消費者物価指数は沖縄県。企業倒産件数は東京商工リサーチ沖縄支店。電力使用量は電気事業連合会。2011年は1-11月の前年同期比。



りゅうぎん

教育ローン

## 特別金利キャンペーン

平成24年4月28日(土)まで

(平成23年9月15日現在)

変動  
金利

年25%

基準金利より0.3%引下げ!

毎月ご返済型 → 商品名 教育ローン

【無担保型】最高500万円まで 【有担保型】最高2,000万円まで

変動金利 年2.8% → 年2.5% 固定金利 年3.7% → 年3.4%

## ご利用いただける方

- 教育資金を必要とするご本人または保護者またはご本人
- ご入浴料の年齢が20歳以上で、完済時の年齢が70歳未満の方
- 完全施設した年収が150万円以上の方
- 勤務(医師)が3年以上の方
- 保証会社の保証が受けられる方

## お使いみち

- 無担保型：500万円以内(固定金利・変動金利)
- 有担保型：2,000万円以内(変動金利)
- ※1万円単位とします。

## 融資期間

- 無担保型：1年以上15年以内(融資期間を含む)
- 有担保型：下限以上5年以内(融資期間を含む)

## 融資金利(保証料含みます)

- 固定金利型(無担保型のみ)：借入額のご融資利率、ご返済額は融資期間まで変わらず一律です。

- 変動金利型：毎年4月1日と10月1日の半2回、当行所定の「基準金利」を基準に利率の見直しを行って、ご返済額を新計算して再計算いたします。

窓口またはホームページにて融資額をご計算いただけます。

## 返済方法

- 元本等額返済法  
毎年ごとの融資額と返済用および在学期間中の完全支払が可能です。  
ただし、完全支払の適用は最大以上(各種高等専門学校、専修学校など)となります。

## ご用意いただくもの

- (1)完全支払・完全返済の提出書類
- (2)本人確認書類(運転免許証または健康保険証等)
- (3)収入確認書類(会社明細書または源泉徴収票等)
- (4)勤務(医師)年数証明書類
- (5)入学・卒業証明書類(合格通知書または学生証等)
- (6)資格認定書類(学生証)
- (7)被保証人が提出できる書類(住民登録簿等)
- (8)有担保型以上記(1)～(7)の他、土地建物の登記簿謄本、公印、印鑑証明書等

## 申込人

- 原則として不要  
ただし、15年返済算者、立候補会社が必要と認めた場合、立候補会社の申込額300万円超の場合、有担保型の立候補者等は、立候補会社が必要となる場合がございます。(ご家族可)

## 融資リース込み

- おさきまでの年齢が20歳以上で就職した場合には、お申し出によりおさきまでの口座での返済も可能です。

## 手数料

- 一部を繰上げ返済した場合→5,250円(消費税込)

- 全部を繰上げ返済した場合→3,150円(消費税込)

※上記手数料は、上記金額です。

ご注意 ●金利情勢の動向によっては適用金利を変更する場合がございます。

●審査の結果によってはご希望に添えない場合がございます。

平成23年9月15日現在

お借入れ枠を設定する当座貸越型

商品名 合格バンザイ

【無担保型】最高500万円まで 【有担保型】最高1,000万円まで

変動金利 年2.8% → 年2.5%

## 商品概要

## ご利用いただける方

- 教育資金を必要とするご本人または保護者
- 借入額の年齢が55歳以上で、完済時の年齢が70歳以下の方
- 完全施設した年収が300万円以上の方
- 勤務(医師)が3年以上の方
- 過去に世帯収支のない方
- 保証会社の保証が受けられる方

## お使いみち

- 教育資金、高専や大学院(院)などの入学金や授業料、また、塾や学習院などの教育資金にもご利用いただけます。

## 融資額

- 無担保型：500万円以内(10万円単位)  
■有担保型：1,000万円以内(10万円単位)

## 融資期間

- 当座貸越期間：おさきの学年期間中  
●延長貸付期間：無担保型 当座貸越期間終了後20年内  
●有担保型 当座貸越期間終了後15年内

## 融資金利(※延長貸付のみ)

- 当座貸越期間：約定返済日から最初に到来する約定期間から前倒手数料を支払いたします。

- 延長貸付期間：毎年4月1日と10月1日の学年間、当行所定の「基準金利」を基準に利率の見直しを行い、ご返済額を新計算にて再計算いたします。

窓口またはホームページにて融資額をご計算いただけます。

## 返済方法

- 当座貸越期間：工賃特減済、空約定返済

- 延長貸付期間：空約定返済

〔年ごとの融資返済済用可〕

※当座貸越とは、あらかじめお借入れ枠を設定いただき、その範囲内で何度でもお借入できる融資形態です。

※記載貸枠とは、ご希望のお借入れ枠を最初に一度お借入れいたしました。ご希望の融資額まで分割にてご返済いただく融資形態です。

## お使いいただくもの

- (1)無担保型：完全返済の提出書類
- (2)本人確認書類(運転免許証または健康保険証等)
- (3)収入確認書類(会社明細書または源泉徴収票等)
- (4)勤務(医師)年数証明書類
- (5)入学・卒業証明書類(合格通知書または学生証等)
- (6)資格認定書類(学生証)
- (7)被保証人が提出できる書類(住民登録簿等)
- (8)有担保型は上記(1)～(7)の他、土地建物の登記簿謄本、公印、印鑑証明書等

## 保証人

- 無担保型：既往不詳、ただし、既往収入がある場合、会社取締役社員が立候補した場合は立候補会社が必要となります。
- 有担保型：当座貸越算者と立候補会社を連絡保証人とさせていただきます。

## 融資リース込み

おさきまでの年齢が20歳以上で就職した場合には、お申し出によりおさきまでの口座での返済も可能です。

## 手数料

- 一部を繰上げ返済した場合→5,250円(消費税込)

- 全部を繰上げ返済した場合→3,150円(消費税込)

※上記手数料は、上記金額です。

平成23年9月15日現在



0120-38-8689

月～金 9:00～22:00  
(銀行休業日は除きます)

ご相談はりゅうぎん 窓口または、上記のフリーコールまでお問い合わせください。

ながいおつきあい  
りゅうぎん  
琉球銀行商品概要については裏面をご覧ください。  
PC 琉球銀行 検索風水お守り  
ストラップ  
学業・仕事運  
キャンペーン期間中のお借入で  
もれなくプレゼント!

※お借入時にプレゼントいたします。

## ●りゅうぎん調査● 県内の



### 景気は、持ち直しの動きが強まる

観光関連では、入域観光客数が前年を上回る

消費関連では、新車販売が前年を上回る

11月の県内景気をみると、消費関連では、スーパーは気温が高かったことから衣料品などが減少し、全店、既存店ともに前年を下回ったものの、新車販売はエコカー補助金制度の反動の一巡などから前年を上回った。建設関連では、建設受注、建設資材関連は前年を下回ったものの、公共工事請負金額は前年を上回った。観光関連では、入域観光客数は修学旅行の振替需要などから前年を上回った。主要ホテルの稼働率も、那覇市内、リゾートともに上昇したことから前年を上回り、売上高も前年を上回った。

総じてみると、観光関連は持ち直しの動きがみられ、建設関連は一部で持ち直しの動きがみられ、消費関連の一部に堅調な動きがみられることから、県内景気は持ち直しの動きが強まっている。

|                              | 前年同月比           | 前年同期比<br>(2011.9—2011.11) |
|------------------------------|-----------------|---------------------------|
| <b>消費関連</b>                  |                 |                           |
| (1) 百貨店(金額)                  | ▲ 2.1           | 2.2                       |
| (2) スーパー(既存店)(金額)            | ▲ 4.6           | ▲ 2.6                     |
| (3) スーパー(全店)(金額)             | ▲ 1.9           | ▲ 0.1                     |
| (4) 新車販売(台数)                 | 13.7            | 4.6                       |
| (5) 電気製品卸売(金額)               | ▲ 39.5          | ▲ 28.1                    |
| <b>建設関連</b>                  |                 |                           |
| (1) 公共工事請負金額(金額)             | 8.6             | ▲ 6.9                     |
| (2) 建築着工床面積(m <sup>2</sup> ) | ▲ 7.6           | ▲ 9.4                     |
| (3) 新設住宅着工戸数(戸)              | ▲ 5.5           | 2.9                       |
| (4) 建設受注額(金額)                | ▲ 3.3           | 10.4                      |
| (5) セメント(トン数)                | ▲ 15.1          | ▲ 0.9                     |
| (6) 生コン(m <sup>3</sup> )     | ▲ 15.3          | ▲ 4.0                     |
| (7) 鋼材(金額)                   | ▲ 7.6           | ▲ 5.3                     |
| (8) 木材(金額)                   | ▲ 2.8           | 5.1                       |
| <b>観光関連</b>                  |                 |                           |
| (1) 入域観光客数(人数)               | 3.6             | 0.8                       |
| (2) 県内主要ホテル稼働率               | (前年同月差)<br>(実数) | 4.0(前年同期差)<br>64.3(実数)    |
| (3) "売上高(金額)                 | 3.2             | ▲ 0.3                     |
| (4) 観光施設入場者数(人数)             | 3.6             | 5.7                       |
| (5) ゴルフ場入場者数(人数)             | ▲ 5.0           | 2.3                       |
| (6) "売上高(金額)                 | ▲ 7.0           | ▲ 0.6                     |
| <b>その他</b>                   |                 |                           |
| (1) 県内新規求人數(人数)              | 5.1             | 0.4                       |
| (2) 有効求人倍率(季調値)              | (実数月)           | 0.32(実数)                  |
| (3) 消費者物価指數(総合)              |                 | 0.5                       |
| (4) 企業倒産件数(件数)               | (前年同月差)         | ▲ 1(前年同期差)                |
| (5) 広告収入(県内マスコミ)(金額)         | (10月)           | ▲ 1.3(8-10月)              |
| (6) 電力使用量(百万Kwh)             | (10月)           | ▲ 3.4(8-10月)              |

(注1) 公共工事請負金額は西日本建設業保証株式会社沖縄支店調べ。建築着工床面積、新設住宅着工戸数は国土交通省調べ。県内新規求人數、有効求人倍率は沖縄労働局調べ。入域観光客数、消費者物価指數は沖縄県調べ。企業倒産件数は東京商工リサーチ沖縄支店調べ。

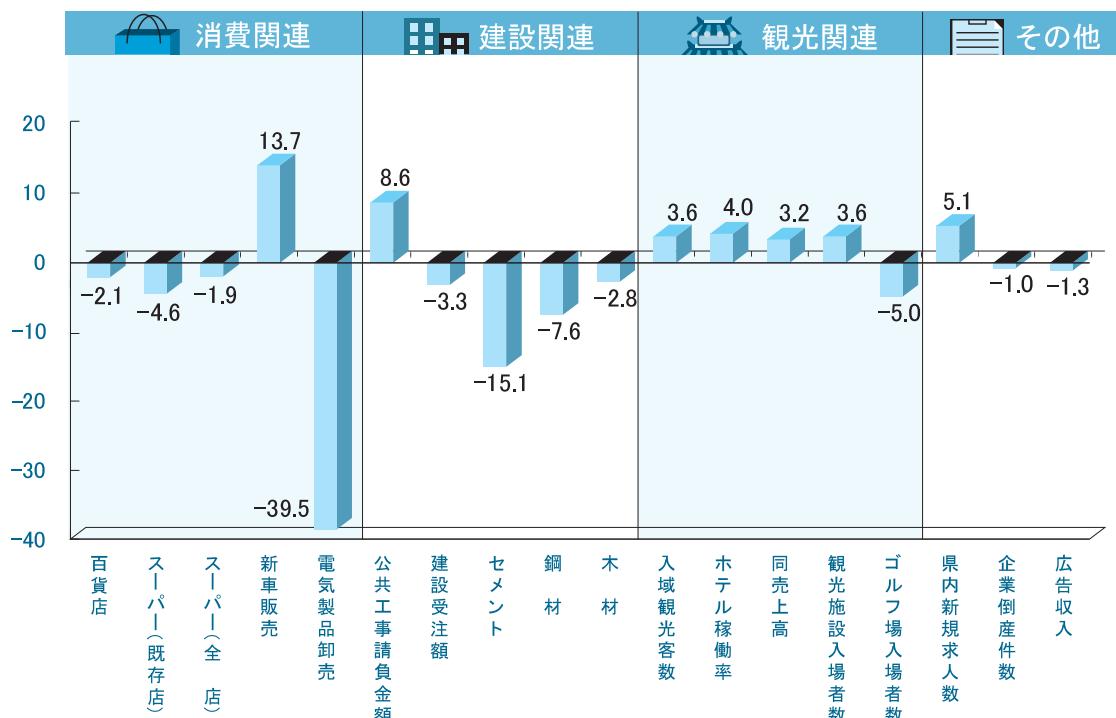
(注2) 電気製品卸売は、2010年4月より調査先を7社から4社とした。

(注3) 主要ホテルは、2010年9月より調査先を18ホテルから19ホテルとした。

(注4) 観光施設入場者数は、2011年1月より調査先を6施設から5施設とした。

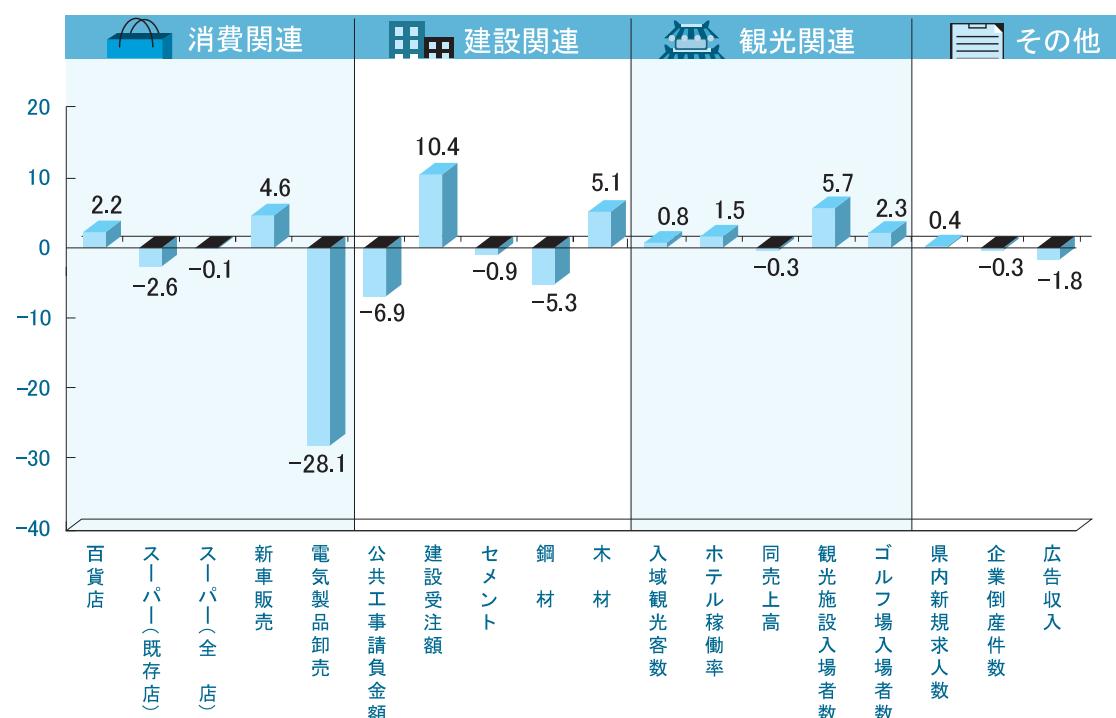
(注5) 企業倒産件数の前年同期差は、月平均件数の前年同期差。

項目別グラフ 単月 2011.11



(注) 広告収入は11年10月分。数値は前年比(%)。  
ホテル稼働率(%ポイント)、企業倒産件数(件)は前年差。

項目別グラフ 3カ月 2011.09～11



(注) 広告収入は11年8～10月分。数値は前年比(%)。  
ホテル稼働率(%ポイント)は前年差。企業倒産件数(件)は月平均の前年差。



# 消費関連

百貨店売上高は、食料品は前年とほぼ同水準だったものの、気温が前年より高かったことなどから衣料品が減少し2カ月ぶりに前年を下回った。スーパー売上高(既存店)は、気温が前年より高かったことなどから食料品、衣料品ともに減少し4カ月連続で前年を下回った。全店ベースでも衣料品が減少したことなどから14カ月ぶりに前年を下回った。新車販売は、エコカー補助金制度の反動が一巡したことなどから2カ月連続で前年を上回った。電気製品卸売販売は、地上デジタル放送に完全移行後、テレビの減少が続いていることなどから4カ月連続で前年を下回った。

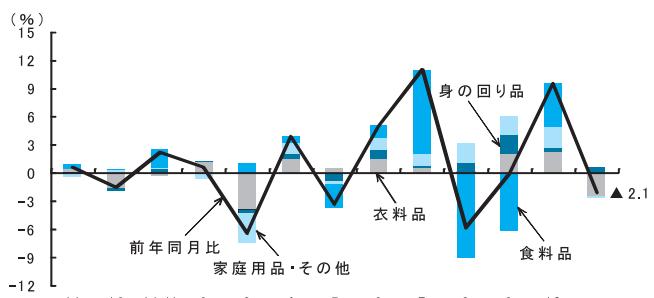
先行きは、底堅い中、一部に堅調な動きが続くものとみられる。

## ①百貨店売上高(前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

### 2カ月ぶりに減少

- ・百貨店売上高は、食料品は前年とほぼ同水準になったものの、気温が前年より高かったことにより衣料品が減少したことなどから前年同月比2.1%減と2カ月ぶりに前年を下回った。
- ・品目別にみると、身の回り品(同5.3%増)が増加し、食料品(同水準)が同水準となり、衣料品(同6.4%減)、家庭用品・その他(同0.8%減)が減少した。

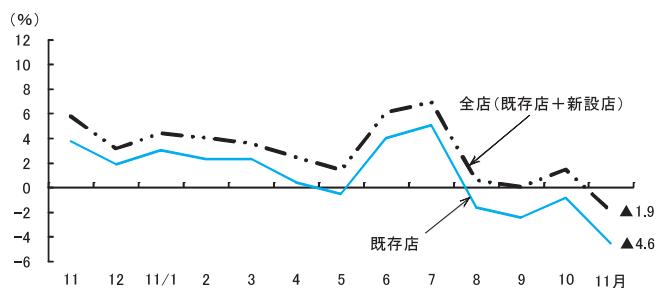


出所:りゅうぎん総合研究所

## ②スーパー売上高(前年同月比)

### 全店ベースは14カ月ぶりに減少

- ・スーパー売上高は、既存店ベースでは前年同月比4.6%減と4カ月連続で前年を下回った。
- ・前年より気温が高かったことなどから食料品は同0.6%減、衣料品は同11.0%減となった。家電を含む住居関連は前年のエコポイント付与の反動などから同16.6%減となった。
- ・全店ベースは、食料品は増加したもの、衣料品や住居関連などが減少したことなどから同1.9%減と14カ月ぶりに前年を下回った。



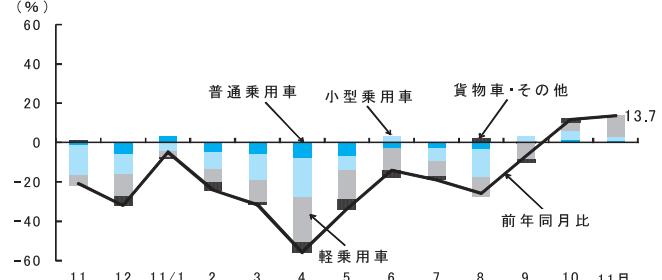
出所:りゅうぎん総合研究所

## ③新車販売台数(前年同月比)

※棒グラフは車種別寄与度

### 2カ月連続で増加

- ・新車販売台数は2,657台となり、エコカー補助金制度の反動が一巡したことなどにより前年同月比13.7%増と2カ月連続で前年を上回った。
- ・普通自動車(登録車)は980台(同9.7%増)で、うち普通乗用車は324台(同6.9%増)、小型乗用車は504台(同8.6%増)であった。軽自動車(届出車)は1,677台(同16.1%増)で、うち軽乗用車は1,414台(同22.1%増)であった。



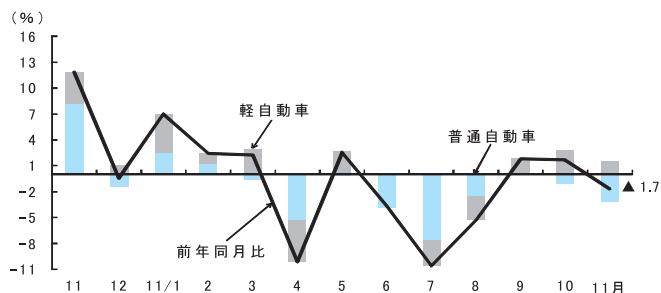
出所:沖縄県自動車販売協会

#### ④ 中古自動車販売台数【登録ベース】(前年同月比)

※棒グラフは車種別寄与度

##### 3カ月ぶりに減少

- ・中古自動車販売台数(普通自動車及び軽自動車の合計、登録ベース)は、前年同月比1.7%減となり3カ月ぶりに前年を下回った。
- ・内訳では、普通自動車は同6.7%減、軽自動車は同3.0%増となった。



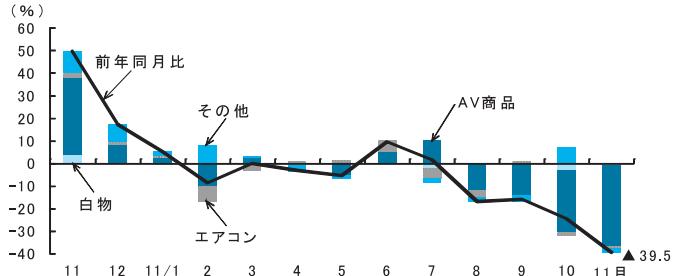
出所:沖縄県中古自動車販売協会 ※登録ベース

#### ⑤ 電気製品卸売販売額 (前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

##### 4カ月連続で減少

- ・電気製品卸売販売額は、地上デジタル放送に完全移行後、テレビの減少が続いていることなどから前年同月比39.5%減と4カ月連続で前年を下回った。
- ・品目別にみると、AV商品ではテレビが同84.9%減、D V D レコーダーが同27.0%減、白物では洗濯機が同16.5%増、冷蔵庫が同23.0%減、エアコンが同25.2%減、その他は同4.6%減となった。



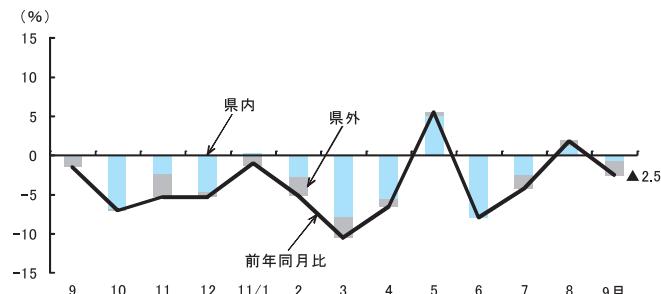
出所:りゅうぎん総合研究所 ※2010年4月より調査先が7社から4社となった。

#### ⑥ 泡盛出荷量【速報ベース】(前年同月比)

※棒グラフは出荷先別寄与度

##### 2カ月ぶりに減少

- ・泡盛出荷量(9月)は、前年同月比2.5%減と2カ月ぶりに前年を下回った。
- ・県内出荷量は同0.8%減となり、県外出荷量は同11.8%減となった。



出所:沖縄県酒造組合連合会

# 建設関連

公共工事請負金額は、県発注の大型工事などから3カ月ぶりに前年を上回った。県内主要建設会社の受注額は、ウエイトの高い民間工事が減少したことから2カ月ぶりに前年を下回った。建設資材関連では、セメント、生コンともに前年を下回った。鋼材は、前年の大口案件向け出荷の反動などから4カ月連続で前年を下回った。木材は、戸建て向け出荷の需要はみられたものの、学校関連工事向け出荷の反動や雨天による出荷の遅れなどにより5カ月ぶりに前年を下回った。

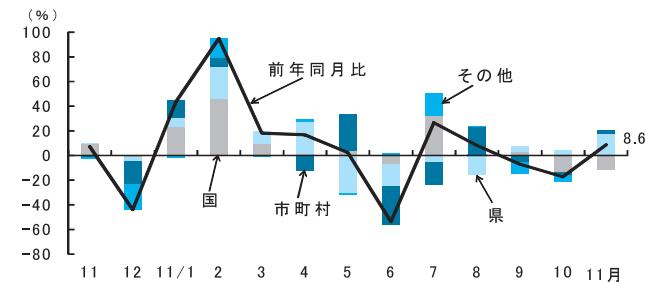
先行きは、弱含みの中、一部に持ち直しの動きが続くものとみられる。

## ①公共工事請負金額（前年同月比）

※棒グラフは発注者別寄与度

### 3カ月ぶりに増加

- ・公共工事請負金額は、190億7,700万円で前年同月比8.6%増となり、県発注の大型工事などから、3カ月ぶりに前年を上回った。
- ・発注者別では、県（同63.8%増）、市町村（同8.3%増）が増加し、国（同41.0%減）、独立行政法人等・その他（同0.2%減）が減少した。
- ・大型工事としては、平成23年度伊江農業水利事業伊江地下ダム西工区（その2）工事、宜野湾浄化センター反応槽機械設備工事、新都心第2小学校新築工事などがあった。



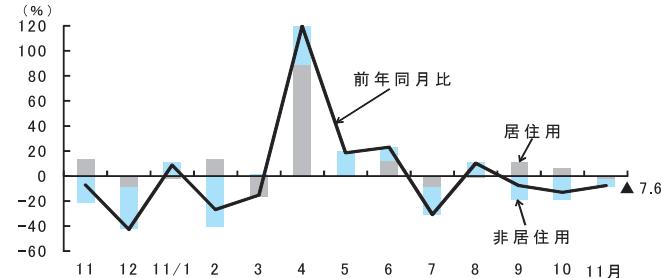
出所：西日本建設業保証株式会社沖縄支店

## ②建築着工床面積（前年同月比）

※棒グラフは用途別寄与度

### 3カ月連続で減少

- ・建築着工床面積は、13万8,830m<sup>2</sup>で前年同月比7.6%減となり、居住用、非居住用とともに減少したことから、3カ月連続で前年を下回った。用途別では、居住用が同3.5%減となり、非居住用は同13.5%減となった。
- ・建築着工床面積を用途別（大分類、10月）にみると、居住用では居住専用、居住産業併用とともに増加した。非居住用では、その他サービス業用などが増加し、教育・学習支援業用、医療・福祉業用などが減少した。



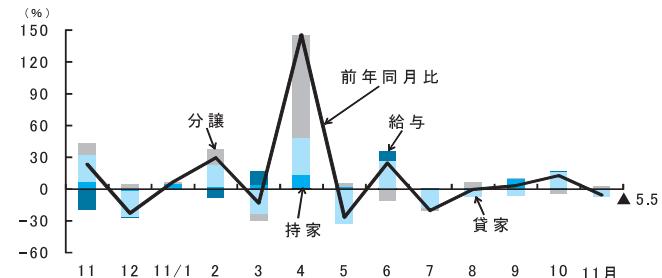
出所：国土交通省

## ③新設住宅着工戸数（前年同月比）

※棒グラフは利用関係別寄与度

### 3カ月ぶりに減少

- ・新設住宅着工戸数は1,060戸となり、分譲が増加したものの、貸家、持家が減少したことから、前年同月比5.5%減と3カ月ぶりに前年を下回った。
- ・利用関係別では、分譲（同22.9%増）、給与（同12.5%増）が増加し、貸家（同9.9%減）、持家（同5.2%減）が減少した。



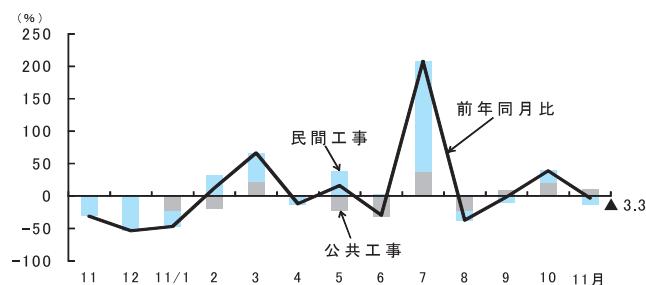
出所：国土交通省

#### ④建設受注額（前年同月比）

※棒グラフは発注者別寄与度

##### 2カ月ぶりに減少

- ・建設受注額（調査先建設会社：20社）は、ウエイトの高い民間工事が減少したことから、前年同月比3.3%減と2カ月ぶりに前年を下回った。
- ・発注者別では、公共工事（同39.8%増）は3カ月連続で増加し、民間工事（同18.3%減）は2カ月ぶりに減少した。

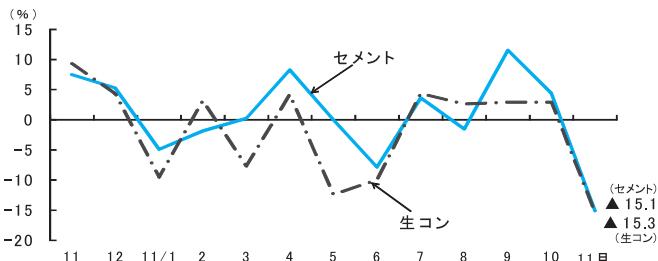


出所：りゅうぎん総合研究所

#### ⑤セメント・生コン（前年同月比）

##### セメントは3カ月ぶりに減少、 生コンは5カ月ぶりに減少

- ・セメント出荷量は、6万3,907トンとなり前年同月比15.1%減と3カ月ぶりに前年を下回った。
- ・生コン出荷量は、13万9,479m<sup>3</sup>で同15.3%減と5カ月ぶりに前年を下回った。公共工事向け、民間工事向け出荷ともに減少した。また、雨天の日が多くなったことも出荷減少に一部影響した。
- ・生コン出荷量を出荷先別にみると、公共工事では、県企業局関連工事向けなどが増加し、港湾関連や防衛省関連工事向けなどが減少した。民間工事では、商業施設や医療関連工事向けなどが増加し、学校関連や電力関連工事向けなどが減少した。

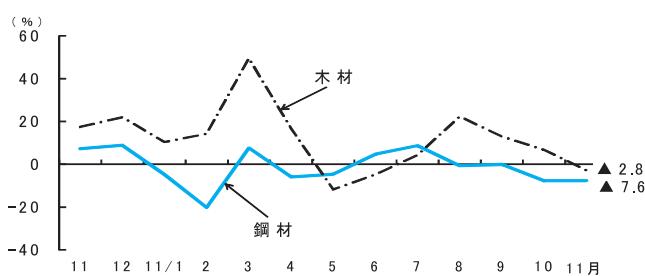


出所：りゅうぎん総合研究所

#### ⑥鋼材・木材（前年同月比）

##### 鋼材は4カ月連続で減少、 木材は5カ月ぶりに減少

- ・鋼材売上高は、前年の大口案件向け出荷の反動が引き続きみられたことなどから、前年同月比7.6%減と4カ月連続で前年を下回った。
- ・木材売上高は、戸建て向け出荷の需要は引き続きみられたものの、前年の学校関連工事向け出荷の反動や雨天の日が多くなったことによる出荷の遅れが一部影響したことなどにより、同2.8%減と5カ月ぶりに前年を下回った。



出所：りゅうぎん総合研究所

# 観光関連

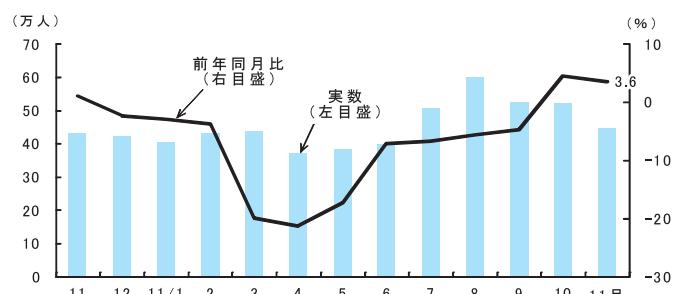
入域観光客数は、修学旅行の振替需要の影響などから、国内客、外国客が増加し、2カ月連続で前年を上回った。県内主要ホテルは、稼働率は那覇市内、リゾートとともに上昇し、2カ月連続で前年を上回った。売上高も那覇市内、リゾートともに増加し2カ月連続で前年を上回った。主要観光施設入場者数は、3カ月連続で前年を上回った。ゴルフ場入場者数は、5カ月ぶりに前年を下回った。

先行きは、持ち直しの動きが続くものとみられる。

## ①入域観光客数(実数、前年同月比)

### 2カ月連続で増加

- ・入域観光客数は44万6,300人で、前年同月比3.6%増となり、2カ月連続で前年を上回った。修学旅行の振替需要や海外航空路線の増便などから、国内客、外国客がともに増加した。国内客は東京方面が12カ月ぶりに増加、外国客は中国、香港などからの入域が増加した。
- ・空路入域客数は、国内客、外国客がともに増加し、44万2,700人(同3.4%増)と、2カ月連続で前年を上回った。海路入域客数は、外国客は前年と同水準だったが、国内客が大幅に増加し、3,800人(同38.5%増)と、2カ月連続で前年を上回った。
- ・12月1日～20日の本土発沖縄向け航空旅客輸送実績(スカイマークエアラインを除く)は前年同月比1.0%増となり、2カ月連続で前年を上回った。

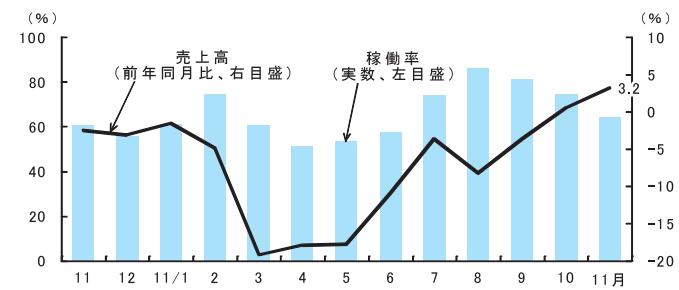


出所: 沖縄県観光政策課

## ②主要ホテル稼働率・売上高(実数、前年同月比)

### 稼働率、売上高ともに2カ月連続で増加

- ・主要ホテルは、客室稼働率は64.3%と前年同月比4.0%ポイント上昇し2カ月連続で前年を上回った。売上高は同3.2%増加し2カ月連続で前年を上回った。
- ・那覇市内ホテルは、客室稼働率66.4%と同1.7%ポイント上昇し、売上高は同1.2%増加した。リゾート型ホテルは、客室稼働率63.0%で同5.5%ポイント上昇し、売上高は同4.5%増加した。



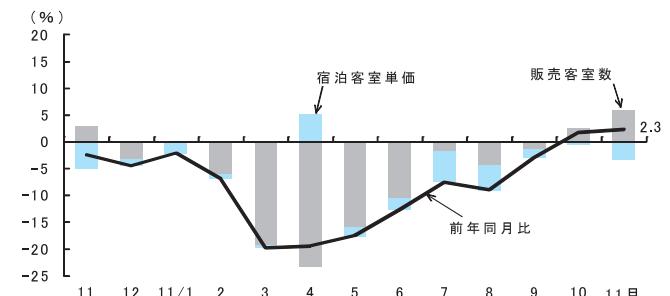
出所: リュウギン総合研究所 (注)10年9月より調査先を18ホテルから19ホテルとした。

## ③主要ホテル宿泊収入(前年同月比)

\*棒グラフは客室数・単価別寄与度

### 2カ月連続で増加

- ・主要ホテル売上高のうち宿泊収入についてみると、宿泊客室単価(価格要因)は引き続き減少したが、販売客室数(数量要因)が2カ月連続で増加したことから、前年同月比2.3%増と2カ月連続で前年を上回った。

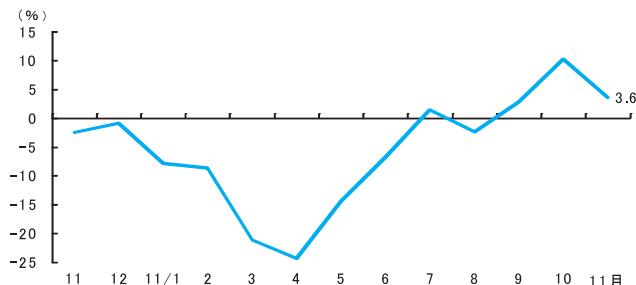


出所: リュウギン総合研究所

#### ④ 主要観光施設の入場者数(前年同月比)

##### 3カ月連続で増加

- 主要観光施設の入場者数は、前年同月比3.6%増となり、3カ月連続で前年を上回った。

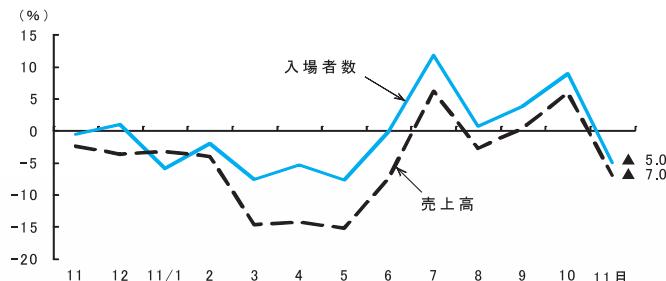


出所:りゅうぎん総合研究所 (注)11年1月より調査先を6施設から5施設とした。

#### ⑤ 主要ゴルフ場入場者数・売上高(前年同月比)

##### 入場者数は5カ月ぶりに減少、 売上高は3カ月ぶりに減少

- 主要ゴルフ場の入場者数は、天候不順の影響などから県内客、県外客がともに減少し、前年同月比5.0%減と5カ月ぶりに前年を下回った。売上高は、単価が引き続き減少していることから、同7.0%減となり、3カ月ぶりに前年を下回った。



出所:りゅうぎん総合研究所 (注)06年10月より調査先を9ゴルフ場から8ゴルフ場とした。

# 雇用関連・その他

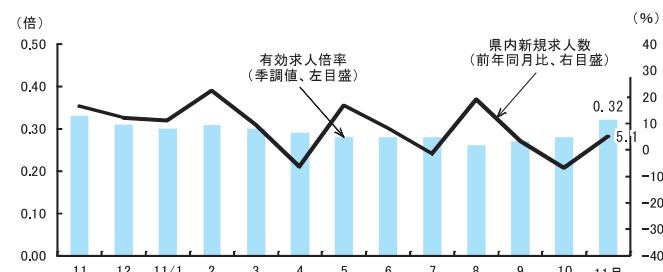
新規求人人数は前年同月比5.1%増と2カ月ぶりに増加し、有効求人倍率(季調値)は0.32倍と前月より上昇した。完全失業率(季調値)は6.8%と前月から0.7ポイント悪化した。

消費者物価指数は、住居、光熱・水道、交通・通信、被服・履物などが上昇したことから、前年同月比0.1%増と8カ月連続で前年を上回った。企業倒産は、件数が5件と前年同月より1件減少し、負債総額は4億2,300万円となり前年同月比50.8%の減少となった。

## ①雇用関連（新規求人人数と有効求人倍率）

### 新規求人人数は増加、 有効求人倍率(季調値)は上昇

- 新規求人人数は、前年同月比5.1%増となり2カ月ぶりに増加した。産業別にみると、運輸、郵便業、生活関連サービス業、娯楽業、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、医療、福祉業、建設業などで増加し、サービス業、情報通信業、製造業などで減少した。有効求人倍率(季調値)は0.32倍となり、前月より上昇した。
- 労働力人口は、67万人で同1.0%減となり、就業者数は、62万5,000人で同0.8%減となった。完全失業者数は4万4,000人で同6.4%減となり、完全失業率(季調値)は6.8%と前月より0.7ポイント悪化した。



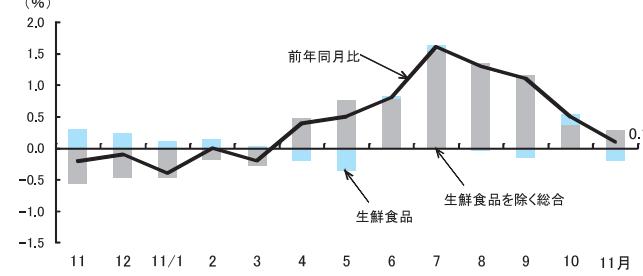
出所：沖縄労働局

※棒グラフは品目別寄与度

## ②消費者物価指数【総合】（前年同月比）

### 8カ月連続で上昇

- 消費者物価指数は、前年同月比0.1%増と8カ月連続で前年を上回った。生鮮食品を除く総合も、同0.3%増と上昇した。
- 品目別の動きをみると、住居、光熱・水道、被服・履物、交通・通信、教育などが上昇し、食料、家具・家事用品、保健医療、教養娯楽、諸雑費などが下落した。

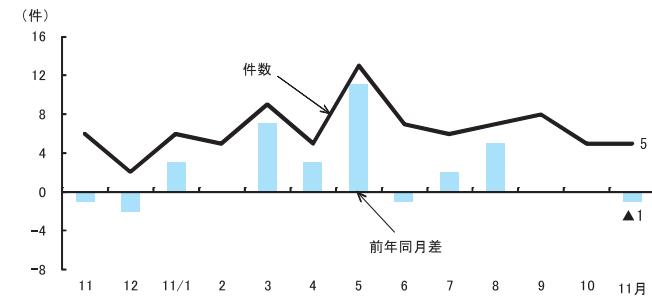


出所：沖縄県（注1）端数処理の関係で寄与度の合計は前年比と一致しないことがある。  
(注2)2011年7月より2010年=100に改定された。

## ③企業倒産

### 件数、負債総額ともに減少

- 倒産件数は5件となり前年同月より1件減少した。業種別では、建設業2件（前年同月比1件減）、製造業1件（同1件増）、卸売業1件（同1件増）、サービス業1件（同1件減）であった。
- 負債総額は4億2,300万円となり、前年同月比50.8%の減少となった。



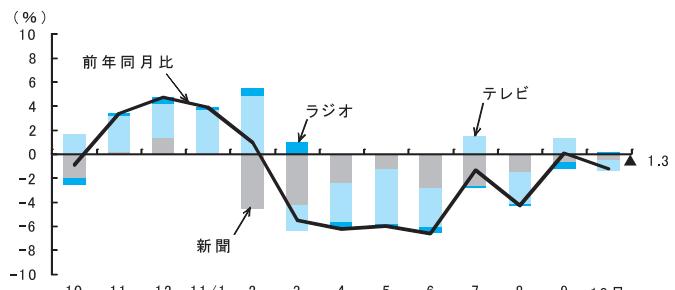
出所：東京商工リサーチ沖縄支店

#### ④広告収入【マスコミ】(前年同月比)

※棒グラフはメディア別寄与度

##### 2カ月ぶりに減少

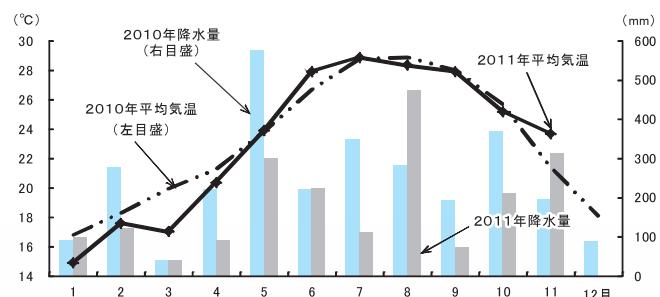
・広告収入(マスコミ:10月)は、前年同月比1.3%減と2カ月ぶりに前年を下回った。ラジオは前年を若干上回ったが、新聞、テレビが前年を下回った。



出所:りゅうぎん総合研究所

#### 参考 気象：平均気温・降水量【那覇】

・平均気温は23.7℃と前年同月(21.4℃)、平年(22.1℃)よりも高かった。降水量は314.0mmと前年同月(194.0mm)より多かった。



出所:沖縄気象台



役員のための財務税務会社法ニュース

## 太陽 ASG マネジメントリポート

今回のテーマ： 役員・従業員への事業承継（親族外承継におけるMBOの活用）

MBOは、上場会社の経営者が実行し、非上場会社化（ゴーイング・プライベート）することを目的として活用されるケースが目立ちますが、後継者不在の中堅中小企業における事業承継（親族外承継）のソリューションとしても有効な手法です。

### 1 MBO・EBOによる事業承継

親族内に後継者がいない場合、オーナーは、外部から経営者を招へいするよりも、役員や従業員から後継者を選び会社を託すことが多いようです。その場合、オーナーが株式をそのまま保有し続けて後継経営者に経営を委任するという選択肢もありますが、経営権（株式）も後継経営者が保有する方が、会社運営に自由度が得られ、後継経営者のモチベーションも高くなります。

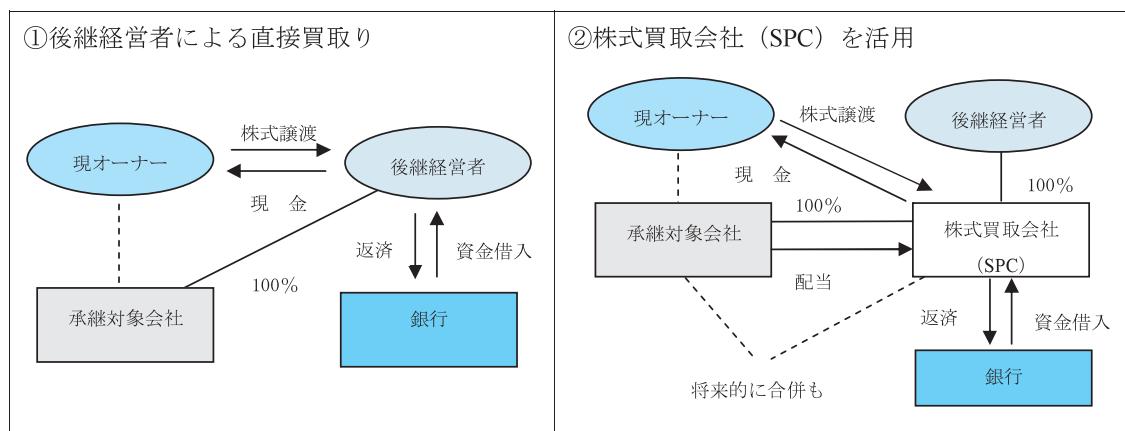
このように、後継者となる会社の運営者（マネジメント）や従業員（エンプロイー）が、創業家（オーナー）から株式を買い取って経営権を取得することをMBO（Management Buy-Out）・EBO（Employee Buy-Out）といいます。

### 2 親族外承継のメリット

親族外に後継者を求めることで、現オーナーは、後継者として会社を継続・発展させられる人物を能力本位で選ぶことが可能となります。MBOまたはEBOにより創業者や現オーナーは創業者利益を得られ、相続税の納税資金を確保することができます。また、第三者へのM&Aに比べて企業理念や企業文化を承継しやすく、従業員の雇用安定という面でも関係者の理解が得やすいというメリットがあります。

### 3 MBO・EBOによる株式の買い取り

役員・従業員が現オーナーから株式を買取る方法としては、以下のようなスキームが一般的です。



役員や従業員がMBO・EBOにより事業を承継するには、多額の株式購入資金の調達、経営者の債務保証の引き継ぎ、という問題が存在します。多くの場合、役員・従業員はオーナーから株式を買い取るだけの資金を有していないため、金融機関やファンドからの資金調達が必要となります。

また、承継対象法人に金融機関からの借入金があり、オーナー個人が債務保証を行っている場合には、後継経営者が債務保証を引き継ぐことが必要となります。

### お見逃しなく！

現オーナーの債務保証の引き継ぎには金融機関が難色を示す場合も多いため、MBOの計画段階から金融機関への説明を十分に行い、金融機関の理解を得たうえで実行することが重要となります。

## ○ ○ ○ ○ ○ ギンバル訓練場跡地利用計画

### —自然生かした保養所推進—

2011年7月31日をもって金武町にある米軍用地施設の一つである、ギンバル訓練場が返還されました。ギンバル訓練場は金武湾に突き出た岬状の地で、その周辺にはマングローブが群生する億首川、金武町の特産である田芋畑が広がる田園風景等、豊な自然環境が残る総面積60ヘクタールの土地です。

返還を受けた金武町では現在、基地経済からの脱却と自立経済を目指す「金武町ふるさとづくり整備事業計画」を策定し跡地利用を進めています。

同計画では、ギンバルの特性を活かした事業テーマ「田園と海と川を生かしたウエルネス（健康・保養）の里」を掲げ、跡地利用を推進・実施しています。

今年度から、道路インフラと施設の造成工事が着手されました。跡地利用の核となる地域医療施設には最新の医療機器が配備され、リハビリ関係施設等も計画されています。現在、同施設の整備へ向け事業が進捗しており、運営形態は公設民営が想定されています。

その他隣接する地域においては、スポーツ関連施設等の整備事業もあり公認基準をクリアする野球場の整備も進んでいます。近隣の宜野座村が阪神タイガースのキャンプ地として定着し地域の活性化に繋がっている例に倣い、金武町においても野球チーム（プロ・社会人・大学等）のキャンプ誘致による冬場の入込客増の経済効果が期待されています。



今後、当跡地利用における金武町のまちづくりに注目が集まっています。

琉球銀行金武支店長  
大城 行則

跡地利用計画での地域医療施設全体のイメージ図



出所：金武町

## ○ ○ ○ ○ ○ 国際通り

### —新たな魅力づくりに官民協同—

「国際通り」の名称は東京都の浅草、長崎県の佐世保市にもあるようですが、沖縄県民にとっては、県都・那覇の街の中心地として、最も活気のある通りとして知られています。「奇跡の1マイル」として戦後沖縄復興のシンボルとされてきました。名前の由来は、現在のてんぷす那覇付近にあった「アーニーパイル国際劇場」にちなんで「国際通り」の名前が定着したそうです。

那覇市国際通り商店街振興組合連合会によると、現在、組合員の業種別構成は、観光土産品21%、衣料・身の回り品19%、飲食店16%、その他の小売15%、そしてその他サービス業29%となっています。この上位4業種で組合員の7割強を占めていますが、それらの利用者の大半は観光客であり、かつては地元の買い物客を中心に賑わいを見せた国際通りも、土産物品の取扱いが主な通りへと変貌しています。

このような国際通りに地元客を呼び戻し、観光客とで賑わう新しい通りづくりに同連合会と行政が中心となり取組んでいます。例えば1995年から開催している「一万人のエイサー踊り隊」や、2007年4月からは毎週日曜日の午後を歩行者天国にする「トランジットモール」などです。又、10年からは「固定ベンチの設置事業」として国際通りの要所要所に休憩場所を設けるなど、数々の商店街活性化事業を進めております。

日曜の午後のひととき、再び奇跡が期待されている



国際通りを歩いてみてはいかがでしょう。

琉球銀行松尾支店長  
外間 政泰

国際通りの歩行者天国「トランジットモール」



筆者撮影

## 西原・農地利用円滑事業

### —生産性高い農業を目指す—

2010年「農林業センサス」によると、沖縄県での農業就業人口は22,600人と05年の28,200人から5,600人も減少し、耕作放棄地面積は2,996ヘクタールでした。農業就業者の高齢化と減少による農地遊休化の進行が懸念され、解決策としての「農地利用集積円滑化事業」が全国的に展開されています。

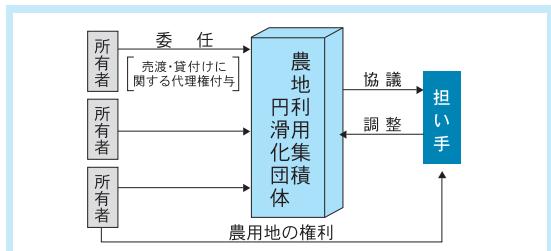
同事業は市町村の承認を受けた者が、有効利用されていない農地の所有者から委任を受け、代理人として貸付け等を行うものです。つまり、農地所有者が自ら貸付先等を探したり、担い手が所有者と交渉する必要もなく、複数の農地をまとめて利用することも出来、より効率的で生産性の高い農業を目指すものなのです。事業内容は①農地所有者代理事業②農地売買等事業③研修等事業に分けられ、各市町村・農協・一般団体・社団法人等が農地利用集積円滑化団体として当事業を行なうものです。

ここ西原町では「食と農の基本構想」を制定、同事業を展開中です。併せて県が推進する伝統的地域農産物島野菜(28品目)振興戦略の一つであるシマナー(からしな)の加工商品化も本格的にスタートさせています。同町は県下第三位の生産量を誇るシマナーを、そば・サーティアンダギー・餃子等に加工し、販売するまでのシステム化を検討しています。今後、同構想による農産物の直売所や加工施設の設置が見込まれ、西原町の農業振興が期待されています。



琉球銀行西原支店長  
西 泰郎

### 農地利用集積円滑化制度のしくみ



出所:西原町

## 地域密着型金融

### —目利き能力向上に課題—

地域密着型金融とは、地域金融機関がお取引先と多面的な関係を長く維持することで、外部からは入手しがたい取引先の経営目標や課題などの情報を蓄積し、その定性的情報を基に貸出等を行うビジネスモデルです。

これに対し、財務諸表やクレジット・スコアといった定量的な指標に基づくものをトランザクションランキングと言います。

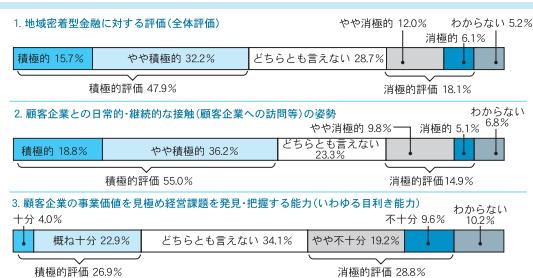
県内の地域金融機関でも、創業・開業資金への対応や成長段階にある企業に対する県外・海外企業との商談会の開催、事業再生・事業承継のコンサルティングを行うなど、企業(個人)のライフサイクルに合わせた支援等、地域密着型金融に力を入れています。

2011年5~6月に実施された金融庁による地域密着型金融の取組みについての全国アンケートによると、取組み姿勢、日常的・継続的な訪問については、5割ほどは評価されていますが、企業の事業価値・経営課題を把握する能力(目利き能力)は、3割程度の評価となっています。取引先にとっては、具体的な経営課題把握や解決策提示には未だ不十分との結果になっています。

こうした取組みは、短期間で成果が得られるものではなく、金融機関にとっては地道な訪問や組織内での情報蓄積を継続し、取引先との情報共有と目利き能力の向上により、取引先に対し核心に触れた解決策の提示が求められています。また、場合によっては外部機



琉球銀行大道支店長  
當山 司



出所:金融庁ホームページより抜粋

## 沖 縄

- 12.2 外務省外国人課がまとめた中国人観光客向けの沖縄訪問条件付き数次査証(ビザ)の発給件数は、7月の発給開始から11月までの5ヶ月間の累計件数が7,203件となった。前年同期間の従来の個人向け観光ビザの累計件数に比べると32.9倍増となり大幅に伸びた。
- 12.9 沖縄総合事務局が発表した10~12月期の法人企業景気予測調査によると、景況判断指数は全産業で5.1となり3期ぶりにプラスに転じた。建設業や観光業が牽引した。
- 12.21 沖縄地区税関が発表した11月の管内貿易概況速報によると、輸出は前年同月比78.4%増の45億2,400万円となり2ヶ月ぶりに増加し、輸入は36.3%増の156億6,700万円と4ヶ月連続で増加した。輸出は石油製品などが増加し、輸入は原粗油などが増加した。
- 12.27 県統計課が発表した県民経済計算の概要によると、2009年度の県経済成長率は名目で0.9%、実質で1.6%となった。デフレ圧力は強いものの、人口増加を背景に住宅需要や景気対策の公共工事などが牽引して5年連続でプラス成長となった。
- 12.28 県農林水産企画課が発表した2011年の農林水産業の台風被害額の合計は、87億1,900万円となり復帰後最大となった。被害を与えた5個の台風のうち、台風2号が単体として復帰後最高額となる70億6,000万円となり全体の8割以上を占めた。
- 12.28 東京商工リサーチ沖縄支店が発表した2010年度の県内法人企業利益ランクイング(当期純利益2,000万円以上)によると、ランクインしたのは前年度比2社増の537社、総額は同0.8%増の871億5,257万円となった。建設業が社数、病院関係が総額を押し上げた。

## 全国・海外

- 12.9 財務省と内閣府が発表した10~12月期の法人企業景気予測調査によると、大企業の景況判断指数は▲2.5となり2期ぶりにマイナスとなった。歴史的円高やタイでの大洪水、欧州危機に伴う景気減速懸念の影響で大幅に悪化した。
- 12.9 欧州連合(EU)首脳会議は、ユーロ圏諸国を中心に国際通貨基金(IMF)へ最大2,000億ユーロ(約20兆7,000億円)を拠出し、債務危機対応に充てることを柱とした危機対策を決定した。ユーロ圏全体で信用を補完する「ユーロ共通債」導入については結論を先送りした。
- 12.20 政府はエコカー補助金の復活を盛り込んだ2011年度第4次補正予算案を閣議決定した。補助金は一定の燃費性能を満たす新車が対象で、軽乗用車は1台当たり7万円、普通乗用車と小型乗用車は10万円を交付する。補助金は12月20日以降に登録された新車から適用し、13年1月末までの時限措置となる。
- 12.21 財務省が発表した11月の貿易統計(速報、通関ベース)によると、輸出額は前年同月比4.5%減の5兆1,977億円となり、2ヶ月連続で減少した。輸入額は11.4%増の5兆8,824億円となり火力発電の燃料となる原油や液化天然ガス、韓国や中国からの携帯電話などの通信機が増加した。貿易収支は、6,847億円の赤字となった。
- 12.22 東京電力は企業向け電気料金を4月から約2割値上げすると発表した。福島第1原発事故に伴う火力発電の増強で、2011年度の燃料費が前年から約8,300億円増えるのを補う。政府の許可が必要な家庭向けについては2月にも値上げを申請する方針であり、早ければ秋から期間限定での実施を検討する。

# Economic Indicators

|         | 百貨店<br>売上高   | スーパー<br>売上高<br>(既存店) | スーパー<br>売上高<br>(全店) | 電気製品<br>卸売額 | 新車販売<br>台数 | 泡盛<br>出荷量 | 公共工事請負額          |       | 建築着工床面積 |       |
|---------|--------------|----------------------|---------------------|-------------|------------|-----------|------------------|-------|---------|-------|
| 暦年      | 前年比          | 前年比                  | 前年比                 | 前年比         | 前年比        | 前年比       | 百万円              | 前年比   | 千平米     | 前年比   |
| 2008    | ▲2.1         | 0.1                  | 2.7                 | 4.5         | ▲1.1       | ▲4.0      | 254,597          | ▲3.5  | 1,950.6 | 5.6   |
| 2009    | ▲9.4         | ▲2.0                 | 0.9                 | 6.7         | ▲10.9      | ▲3.2      | 285,283          | 12.1  | 1,888.1 | ▲3.2  |
| 2010    | ▲5.2         | ▲0.6                 | 0.9                 | 24.0        | 13.9       | ▲5.0      | 224,019          | ▲21.5 | 1,630.5 | ▲13.6 |
| 2010 10 | ▲5.3         | 0.8                  | 2.5                 | 18.0        | ▲22.8      | ▲7.1      | 25,226           | ▲19.6 | 137.2   | ▲6.6  |
| 11      | 0.6          | 3.7                  | 5.8                 | 49.7        | ▲20.8      | ▲5.3      | 17,569           | 7.2   | 150.2   | ▲7.2  |
| 12      | ▲1.5         | 1.9                  | 3.2                 | 17.2        | ▲31.9      | ▲5.1      | 12,455           | ▲44.0 | 99.6    | ▲42.7 |
| 2011 1  | 2.2          | 3.0                  | 4.4                 | 5.2         | ▲4.8       | ▲1.0      | 15,629           | 43.3  | 104.9   | 8.7   |
| 2       | 0.6          | 2.4                  | 4.0                 | ▲8.7        | ▲24.0      | ▲5.2      | 18,674           | 94.9  | 106.3   | ▲26.9 |
| 3       | ▲6.4         | 2.3                  | 3.6                 | 0.1         | ▲31.6      | ▲10.5     | 41,027           | 18.1  | 110.0   | ▲15.3 |
| 4       | 3.9          | 0.4                  | 2.5                 | ▲3.0        | ▲55.8      | ▲6.6      | 13,756           | 16.7  | 262.3   | 119.6 |
| 5       | ▲3.3         | ▲0.5                 | 1.4                 | ▲5.4        | ▲33.7      | 5.5       | 6,923            | 2.2   | 126.7   | 18.7  |
| 6       | 5.0          | 4.0                  | 6.1                 | 9.5         | ▲14.0      | ▲7.9      | 11,760           | ▲53.7 | 170.4   | 23.2  |
| 7       | 11.0         | 5.1                  | 6.9                 | 1.7         | ▲18.9      | ▲4.3      | 22,173           | 26.6  | 128.7   | ▲30.7 |
| 8       | ▲5.8         | ▲1.6                 | 0.6                 | ▲16.8       | ▲25.8      | 1.8       | 22,413           | 8.0   | 199.6   | 10.3  |
| 9       | ▲0.1         | ▲2.4                 | 0.1                 | ▲15.8       | ▲6.6       | ▲2.5      | 29,021           | ▲7.2  | 129.6   | ▲7.7  |
| 10      | 9.6          | ▲0.8                 | 1.4                 | ▲24.6       | 11.9       | —         | 20,836           | ▲17.4 | 119.4   | ▲13.0 |
| 11      | ▲2.1         | ▲4.6                 | ▲1.9                | ▲39.5       | 13.7       | —         | 19,077           | 8.6   | 138.8   | ▲7.6  |
| 出所      | りゅうぎん総合研究所調べ |                      |                     |             | 自販協        | 酒造連       | 西日本建設業保証<br>沖縄支店 |       | 国土交通省   |       |

注) 電気製品卸売販売額は、2010年4月より調査先が7社から4社となった。

注) 新車販売台数の出所は沖縄県自動車販売協会、泡盛出荷量は沖縄県酒造組合連合会。

|         | 新設住宅着工戸数 |       | 建設<br>受注額    | セメント<br>出荷数量 | 生コン<br>出荷数量 | 鋼材<br>売上高 | 木材<br>売上高 | 入域観光客数            |                | 観光施設<br>入場者数 |
|---------|----------|-------|--------------|--------------|-------------|-----------|-----------|-------------------|----------------|--------------|
| 暦年      | 戸        | 前年比   | 前年比          | 前年比          | 前年比         | 前年比       | 前年比       | 千人                | 前年比            | 前年比          |
| 2008    | 12,300   | 13.1  | ▲12.1        | ▲7.0         | ▲6.1        | 16.4      | ▲11.3     | 6,045.5           | 3.0            | 3.1          |
| 2009    | 11,747   | ▲4.5  | ▲22.1        | ▲3.1         | ▲0.9        | ▲23.1     | ▲9.4      | 5,650.8           | ▲6.5           | ▲10.9        |
| 2010    | 10,709   | ▲8.8  | ▲5.8         | ▲2.3         | ▲7.3        | ▲12.6     | 2.1       | 5,855.1           | 3.6            | ▲2.7         |
| 2010 10 | 905      | ▲11.4 | ▲17.9        | ▲10.2        | ▲4.7        | 7.4       | ▲9.2      | 499.5             | 4.1            | 7.2          |
| 11      | 1,122    | 23.4  | ▲31.4        | 7.5          | 9.3         | 7.3       | 17.4      | 430.9             | 1.1            | ▲2.5         |
| 12      | 871      | ▲22.9 | ▲53.7        | 5.3          | 4.3         | 8.8       | 21.9      | 420.4             | ▲2.3           | ▲0.9         |
| 2011 1  | 814      | 6.5   | ▲46.9        | ▲4.9         | ▲9.5        | ▲4.8      | 10.4      | 406.2             | ▲2.9           | ▲7.8         |
| 2       | 1,095    | 29.6  | 12.4         | ▲1.9         | 3.1         | ▲20.2     | 14.2      | 430.4             | ▲3.7           | ▲8.7         |
| 3       | 620      | ▲13.3 | 62.9         | 0.2          | ▲7.7        | 7.5       | 49.4      | 436.9             | ▲19.9          | ▲21.1        |
| 4       | 1,687    | 145.6 | ▲12.1        | 8.3          | 4.2         | ▲6.0      | 16.7      | 371.5             | ▲21.3          | ▲24.4        |
| 5       | 574      | ▲26.6 | 8.8          | ▲0.1         | ▲12.4       | ▲4.6      | ▲11.8     | 384.5             | ▲17.3          | ▲16.5        |
| 6       | 1,151    | 24.6  | ▲29.5        | ▲7.9         | ▲10.0       | 4.7       | ▲4.8      | 397.3             | ▲7.1           | ▲6.9         |
| 7       | 923      | ▲20.2 | 204.1        | 3.6          | 4.3         | 8.7       | 4.3       | 506.5             | ▲6.7           | 1.4          |
| 8       | 1,061    | ▲0.3  | ▲37.2        | ▲1.5         | 2.6         | ▲0.6      | 22.3      | 600.5             | ▲5.5           | ▲2.4         |
| 9       | 903      | 3.4   | ▲1.3         | 11.5         | 2.9         | ▲0.1      | 13.0      | 524.8             | ▲4.7           | 2.8          |
| 10      | 1,020    | 12.7  | 38.8         | 4.3          | 2.9         | ▲7.8      | 6.8       | 522.2             | 4.5            | 10.3         |
| 11      | 1,060    | ▲5.5  | ▲3.3         | ▲15.1        | ▲15.3       | ▲7.6      | ▲2.8      | 446.3             | 3.6            | 3.6          |
| 出所      | 国土交通省    |       | りゅうぎん総合研究所調べ |              |             |           |           | 沖縄県観光商工部<br>観光企画課 | りゅうぎん<br>総合研究所 |              |

注) 観光施設入場者数は、2011年1月より調査先が6施設から5施設となった。

|         | ホテル稼働率<br>(実数) |      | ホテル売上高<br>(前年比) |       | ゴルフ場<br>入場者数 | 広告収入 | 鉱工業生産指数<br>(季調値) |         | 電力使用量 |      |
|---------|----------------|------|-----------------|-------|--------------|------|------------------|---------|-------|------|
| 暦年      | 市内             | リゾート | 市内              | リゾート  | 前年比          | 前年比  | 2005年=100        | 前年比     | 百万Kwh | 前年比  |
| 2008    | 70.7           | 80.6 | ▲1.6            | 1.0   | 3.1          | ▲4.8 | 98.8             | 1.1     | 3,417 | 0.9  |
| 2009    | 66.2           | 70.9 | ▲8.6            | ▲14.5 | ▲1.7         | ▲5.0 | 99.0             | 0.2     | 3,392 | ▲0.7 |
| 2010    | 68.7           | 71.2 | ▲3.3            | ▲3.2  | ▲1.8         | 2.8  | —                | —       | 3,395 | 0.1  |
| 2010 10 | 66.5           | 76.6 | 4.2             | 6.2   | ▲1.1         | ▲0.9 | 91.4             | ▲9.2    | 339   | ▲0.3 |
| 11      | 64.7           | 57.6 | ▲2.3            | ▲2.6  | ▲0.6         | 3.4  | 91.5             | ▲2.8    | 299   | 1.8  |
| 12      | 60.9           | 51.9 | ▲1.3            | ▲4.3  | 0.9          | 4.7  | 101.6            | 5.4     | 242   | ▲2.9 |
| 2011 1  | 65.0           | 58.3 | 0.1             | ▲2.6  | ▲5.8         | 3.9  | 97.3             | ▲1.0    | 239   | 0.0  |
| 2       | 79.2           | 71.4 | ▲0.6            | ▲7.5  | ▲2.0         | 1.0  | 97.5             | 1.8     | 223   | ▲0.7 |
| 3       | 63.6           | 58.7 | ▲17.1           | ▲20.4 | ▲7.6         | ▲5.5 | 91.7             | ▲10.0   | 211   | ▲3.0 |
| 4       | 47.4           | 53.3 | ▲15.4           | ▲18.9 | ▲5.3         | ▲6.2 | 97.5             | ▲5.3    | 231   | ▲6.7 |
| 5       | 49.6           | 55.5 | ▲19.0           | ▲17.2 | ▲7.7         | ▲6.0 | 91.1             | 4.3     | 237   | ▲4.2 |
| 6       | 50.2           | 62.0 | ▲15.7           | ▲8.4  | ▲0.1         | ▲6.7 | 91.3             | 3.1     | 279   | ▲0.7 |
| 7       | 63.4           | 80.9 | ▲8.6            | ▲2.2  | 11.8         | ▲1.3 | 98.0             | 0.8     | 344   | 4.1  |
| 8       | 82.4           | 88.5 | ▲16.2           | ▲6.3  | 0.7          | ▲4.0 | 88.0             | ▲6.8    | 362   | ▲2.2 |
| 9       | 73.5           | 86.3 | ▲5.7            | ▲2.8  | 3.8          | 0.1  | 93.8             | ▲1.7    | 343   | ▲4.1 |
| 10      | 70.8           | 76.8 | 1.0             | 0.4   | 8.9          | ▲1.3 | —                | —       | 327   | ▲3.4 |
| 11      | 66.4           | 63.0 | 1.2             | 4.5   | ▲5.0         | —    | —                | —       | —     | —    |
| 出所      | りゅうぎん総合研究所調べ   |      |                 |       |              |      | 県企画部統計課          | 電気事業連合会 |       |      |

注) ホテルは、2010年9月より調査先が18ホテルから19ホテルとなった。

注) 鉱工業生産指数の暦年値、前年比は原指数の増減率。2009年2月より2005年=100に改定された。

|         | 企業倒<br>産件数   | 負債総額   |         | 消費者<br>物価指数 | 失業率<br>(季調値) | 就業者数 | 有効求人<br>倍率<br>(季調値) | 新規<br>求人<br>人数<br>(県内) | 通関<br>輸出 | 通關<br>輸入 |
|---------|--------------|--------|---------|-------------|--------------|------|---------------------|------------------------|----------|----------|
| 暦年      | 件            | 百万円    | 前年比     | 前年比         | %            | 前年比  | 倍                   | 前年比                    | 百万円      | 百万円      |
| 2008    | 98           | 72,601 | 584.3   | 2.2         | 7.4          | 1.4  | 0.38                | ▲15.7                  | 81,011   | 263,656  |
| 2009    | 75           | 25,070 | ▲65.5   | ▲0.5        | 7.5          | 2.8  | 0.28                | ▲7.5                   | 47,752   | 182,334  |
| 2010    | 49           | 11,048 | ▲55.9   | ▲0.5        | 7.6          | 0.8  | 0.31                | 13.1                   | 82,119   | 207,981  |
| 2010 10 | 5            | 662    | ▲52.1   | ▲0.2        | 8.1          | 0.3  | 0.33                | 11.7                   | 13,460   | 14,763   |
| 11      | 6            | 859    | ▲62.5   | ▲0.2        | 7.2          | 2.1  | 0.33                | 16.6                   | 2,536    | 11,498   |
| 12      | 2            | 450    | ▲46.6   | ▲0.1        | 7.7          | 1.8  | 0.31                | 12.1                   | 9,009    | 25,450   |
| 2011 1  | 6            | 327    | ▲33.9   | ▲0.4        | 7.7          | ▲0.6 | 0.30                | 11.2                   | 4,430    | 10,230   |
| 2       | 5            | 830    | ▲36.6   | 0.0         | 6.4          | 1.5  | 0.31                | 22.3                   | 2,181    | 15,495   |
| 3       | 9            | 919    | 182.8   | ▲0.2        | 6.0          | 1.1  | 0.30                | 9.4                    | 4,657    | 19,671   |
| 4       | 5            | 856    | 210.1   | 0.4         | 6.9          | 0.0  | 0.29                | ▲6.4                   | 5,340    | 23,506   |
| 5       | 13           | 1,260  | 1,226.3 | 0.5         | 7.3          | ▲2.6 | 0.28                | 16.7                   | 4,542    | 53,415   |
| 6       | 7            | 964    | 4.6     | 0.8         | 7.6          | ▲3.3 | 0.28                | 8.0                    | 3,718    | 19,619   |
| 7       | 6            | 6,048  | 1,001.6 | 1.6         | 7.7          | ▲2.4 | 0.28                | ▲1.5                   | 4,648    | 22,877   |
| 8       | 7            | 670    | 963.5   | 1.3         | 7.3          | ▲1.6 | 0.26                | 19.1                   | 4,896    | 22,458   |
| 9       | 8            | 3,647  | ▲27.7   | 1.1         | 6.5          | 1.3  | 0.27                | 3.3                    | 11,145   | 17,846   |
| 10      | 5            | 285    | ▲56.9   | 0.5         | 6.1          | 1.1  | 0.28                | ▲6.8                   | 3,399    | 25,012   |
| 11      | 5            | 423    | ▲50.8   | 0.1         | 6.8          | ▲0.8 | 0.32                | 5.1                    | 4,524    | 15,667   |
| 出所      | 東京商エリサーチ沖縄支店 |        |         | 県企画部統計課     |              |      | 沖縄労働局               |                        | 沖縄地区税關   |          |

注) 消費者物価指数は、2011年7月より2010年=100に改定された。

注) 失業率は、2010年5月より原数值から季節調整値に変更し、遡って掲載した。

# F inancial Statistics

|         | 銀行券<br>発行額 | 銀行券<br>還収額 | 銀行券<br>増減<br>(▲還収超) | 貸出金利<br>(地銀3行) | 手形交換高(金額は億円) |       |       |       | 不渡実数<br>(金額) | 不渡<br>発生率 |
|---------|------------|------------|---------------------|----------------|--------------|-------|-------|-------|--------------|-----------|
| 年度      | 億円         | 億円         | 億円                  | %              | 千枚           | 前年比   | 金額    | 前年比   | 百万円          | %         |
| 2008FY  | 3,246      | 4,610      | ▲1,349              | 2.519          | 357          | ▲12.5 | 5,416 | ▲16.3 | 2,200        | 0.406     |
| 2009FY  | 3,124      | 4,330      | ▲1,203              | 2.435          | 325          | ▲8.8  | 4,889 | ▲9.7  | 1,206        | 0.247     |
| 2010FY  | 3,411      | 4,464      | ▲1,052              | 2.403          | 305          | ▲6.1  | 4,627 | ▲5.4  | 530          | 0.115     |
| 2010 10 | 290        | 377        | ▲ 86                | 2.413          | 22           | ▲10.1 | 340   | ▲6.0  | 27           | 0.079     |
| 11      | 261        | 375        | ▲ 113               | 2.411          | 27           | ▲4.3  | 375   | ▲8.2  | 81           | 0.217     |
| 12      | 579        | 218        | 361                 | 2.403          | 25           | ▲6.8  | 321   | ▲16.8 | 25           | 0.079     |
| 2011 1  | 123        | 543        | ▲ 419               | 2.399          | 24           | 2.7   | 355   | ▲3.6  | 30           | 0.084     |
| 2       | 236        | 331        | ▲ 94                | 2.386          | 23           | ▲3.7  | 335   | ▲6.6  | 69           | 0.205     |
| 3       | 294        | 393        | ▲ 98                | 2.361          | 27           | ▲13.1 | 470   | ▲6.5  | 104          | 0.222     |
| 4       | 331        | 247        | 84                  | 2.377          | 22           | ▲16.0 | 372   | ▲17.2 | 31           | 0.082     |
| 5       | 156        | 480        | ▲ 323               | 2.371          | 28           | 7.3   | 454   | 13.5  | 42           | 0.092     |
| 6       | 250        | 287        | ▲ 37                | 2.367          | 25           | ▲7.8  | 392   | 0.0   | 33           | 0.084     |
| 7       | 233        | 310        | ▲ 76                | 2.364          | 23           | ▲7.0  | 313   | ▲3.1  | 31           | 0.100     |
| 8       | 248        | 407        | ▲ 159               | 2.358          | 28           | ▲4.8  | 440   | ▲6.2  | 52           | 0.118     |
| 9       | 207        | 342        | ▲ 134               | 2.344          | 24           | ▲4.3  | 428   | 7.4   | 36           | 0.084     |
| 10      | 216        | 328        | ▲ 112               | 2.347          | 24           | 5.9   | 349   | 2.6   | 31           | 0.089     |
| 11      | -          | -          | -                   | -              | 24           | ▲11.0 | 320   | ▲14.6 | 47           | 0.147     |
| 出所      | 日本銀行那覇支店   |            |                     |                | 那覇手形交換所      |       |       |       |              |           |

注) 貸出金利は、暦年ベース。

注) 不渡発生率は、不渡実数(金額) ÷ 手形交換高(金額) × 100

|         | 地銀3行預金量<br>(信託勘定含む末残) |     | 地銀3行融資量<br>(信託勘定含む末残) |      | 県内金融機関<br>の預貯金残高<br>(郵便貯金は含まない) |       | 沖縄振興開発<br>金融公庫融資量<br>(末残) |      | 沖縄県信用保証協会<br>債務残高 |      |
|---------|-----------------------|-----|-----------------------|------|---------------------------------|-------|---------------------------|------|-------------------|------|
| 年度      | 億円                    | 前年比 | 億円                    | 前年比  | 億円                              | 前年比   | 億円                        | 前年比  | 億円                | 前年比  |
| 2008FY  | 32,831                | 1.8 | 27,035                | 1.7  | 47,297                          | 2.1   | 11,156                    | ▲4.4 | 1,792             | 47.0 |
| 2009FY  | 35,626                | 8.5 | 27,551                | 1.9  | 49,543                          | 4.7   | 10,677                    | ▲4.3 | 2,204             | 23.0 |
| 2010FY  | 38,117                | 7.0 | 27,573                | 0.1  | 52,331                          | 5.1   | 10,019                    | ▲6.8 | 2,094             | ▲5.0 |
| 2010 10 | 36,237                | 6.6 | 26,497                | ▲0.6 | 50,100                          | 5.0   | 10,215                    | ▲4.4 | 2,111             | 1.0  |
| 11      | 36,626                | 6.7 | 26,553                | ▲0.5 | 50,372                          | 4.5   | 10,150                    | ▲4.6 | 2,097             | ▲0.3 |
| 12      | 36,488                | 6.1 | 26,656                | ▲0.8 | 50,237                          | 4.0   | 10,081                    | ▲4.9 | 2,110             | ▲1.4 |
| 2011 1  | 36,442                | 6.7 | 26,671                | ▲0.5 | 49,805                          | 4.2   | 10,009                    | ▲5.0 | 2,088             | ▲3.0 |
| 2       | 36,887                | 6.7 | 26,990                | 0.2  | 50,198                          | 4.3   | 9,956                     | ▲5.3 | 2,073             | ▲4.1 |
| 3       | 38,117                | 7.0 | 27,573                | 0.1  | 52,331                          | 5.1   | 10,019                    | ▲6.2 | 2,094             | ▲5.0 |
| 4       | 38,580                | 8.4 | 26,615                | ▲0.4 | 52,463                          | 5.3   | 9,951                     | ▲6.1 | 2,044             | ▲5.7 |
| 5       | 38,946                | 8.6 | 26,554                | 0.2  | 52,770                          | 5.7   | 9,890                     | ▲6.1 | 2,003             | ▲5.6 |
| 6       | 40,223                | 9.6 | 26,663                | 0.3  | 54,785                          | 6.6   | 9,783                     | ▲6.2 | 1,987             | ▲5.6 |
| 7       | 39,405                | 8.7 | 26,515                | 0.4  | 54,399                          | 7.1   | 9,754                     | ▲6.3 | 1,969             | ▲6.2 |
| 8       | 39,427                | 8.3 | 26,526                | 0.1  | 54,092                          | 7.1   | 9,709                     | ▲6.3 | 1,955             | ▲7.5 |
| 9       | 40,177                | 8.7 | 27,137                | 0.7  | 54,380                          | 6.9   | 9,680                     | ▲5.8 | 1,952             | ▲7.7 |
| 10      | 39,369                | 8.6 | 26,633                | 0.5  | P 53,466                        | P 6.7 | 9,635                     | ▲5.7 | 1,950             | ▲7.6 |
| 11      | 39,607                | 8.1 | 26,626                | 0.3  | -                               | -     | 9,604                     | ▲5.4 | 1,931             | ▲7.1 |
| 出所      | 琉球銀行                  |     | 琉球銀行                  |      | 日本銀行那覇支店                        |       | 沖縄振興開発金融<br>公庫            |      | 沖縄県信用保証協会         |      |

注)Pは速報値。

# りゅうぎん ポイントサービス

ポイント数に応じてサービスいろいろ！



## とくとく特典

特典1

ATM時間外  
手数料が  
**無料！**  
(当行ATM利用時のみ)

特典2

当行本支店間の  
振込手数料が  
**無料！**  
(キャッシュカード使用時のみ)

特典3

スーパー定期の  
金利を上乗せ！  
(※店頭表示金利+0.05%)

### ポイントサービスとは！

日頃お世話になっているお客様に対し、毎月のお取引内容をポイント化し、その合計ポイントに応じて手数料割引または金利優遇等の特典が受けられるサービスのことをいいます。

シルバーコース 50point 以上 ゴールドコース 100point 以上 エクセレントコース 200point 以上

ポイントサービスのお申込みがまだの方は、店頭のポイントサービス申込み用紙にご記入のうえ、窓口または郵便にてお申込み下さい。



※商品についての詳しいお問い合わせは、りゅうぎん窓口かフリーコールまで。

**0120-19-8689**

琉球銀行 ポイントサービス

<http://www.ryugin.co.jp/>

検索

## 特集レポートバックナンバー

### ■平成22年

- 7月 (No.489) 経営トップに聞く 株式会社沖縄ファミリーマート  
An Entrepreneur くば笠屋  
特集 沖縄県内の職業別雇用情勢について
- 8月 (No.490) 経営トップに聞く 学校法人KBC学園  
An Entrepreneur 株式会社トーアコーポレーション  
寄稿 『沖縄を救う、バイオ・ディーゼル燃料』
- 9月 (No.491) 経営トップに聞く 新光産業株式会社  
An Entrepreneur 株式会社沖縄美健  
寄稿 中国家電市場と物流  
特集 宮古アイランドロックフェスティバル  
2010の経済効果
- 10月 (No.492) 経営トップに聞く タイガー産業株式会社  
An Entrepreneur 株式会社かわまん商店
- 11月 (No.493) 経営トップに聞く 学校法人興南学園  
An Entrepreneur 株式会社  
アンドウフィーウェディング  
特集 沖縄県内の貸切バス事業の現状について
- 12月 (No.494) 経営トップに聞く 株式会社 ローソン沖縄  
An Entrepreneur 農業生産法人 有限会社 我那覇畜産

- 3月 (No.497) 経営トップに聞く 株式会社 琉球光和  
寄稿 「くらしと健康の調査」が明らかにする  
那覇市中高年の生活実像
- 4月 (No.498) 経営トップに聞く 医療法人 琉心会 勝山病院  
An Entrepreneur 株式会社 メック  
特集 沖縄県の主要経済指標
- 5月 (No.499) 経営トップに聞く 昭和化学工業株式会社  
An Entrepreneur 農業生産法人  
株式会社 もとぶ牧場  
特集 2010年度の沖縄県経済の動向
- 6月 (No.500) 経営トップに聞く 南風堂株式会社  
An Entrepreneur 有限会社  
ペットクラブ・オーシャン  
特集 「りゅうぎん金融資料館」がオープンしました！
- 7月 (No.501) 経営トップに聞く 株式会社 サン食品  
An Entrepreneur 株式会社 ル・パティシエ・ジョーギ
- 8月 (No.502) 経営トップに聞く 有限会社たじま屋  
An Entrepreneur 有限会社さんぱつ王  
特集 沖縄県内における2011年プロ野球春季  
キャンプの経済効果
- 9月 (No.503) 経営トップに聞く 比嘉工業株式会社  
An Entrepreneur 株式会社トマス技術研究所  
特集 女性の労働力について
- 10月 (No.504) 経営トップに聞く 株式会社琉藻  
An Entrepreneur 株式会社琉球びらす  
特集 県外客・外国客の観光消費による  
2010年度の経済効果
- 11月 (No.505) 経営トップに聞く 三和金属株式会社  
An Entrepreneur オーピーバイオファクトリー  
株式会社
- 12月 (No.506) 経営トップに聞く 沖縄インターマップ株式会社  
An Entrepreneur 有限会社ウエストマリン

### ■平成23年

- 1月 (No.495) 経営トップに聞く 株式会社 大川  
An Entrepreneur 介護付有料老人ホーム美里の  
杜カシタ  
特集 沖縄県経済2010年の回顧と2011年の展望
- 2月 (No.496) 経営トップに聞く 有限会社 魚しげ  
An Entrepreneur 有限会社 渡具知  
特集 沖縄県内における  
2011年プロ野球春季キャンプ経済効果予想

# 沖縄のビジネスの発展と共に 歩み続ける琉球総合リースビル テナントを募集しています

那覇のビジネスシーンで絶好な環境に位置する当ビルは、  
皆様の社業の発展をより確かなものへと導くことでしょう



**お問い合わせ**  
株式会社琉球総合保険サポート  
**098-863-1808**

## 当社の業務内容

- 総合保険代理店業務
  - 損害保険会社11社の代理店業務
  - 生命保険会社17社の媒介業務
- 不動産賃貸・管理業務



株式会社 琉球総合保険サポート

〒900-0015 那覇市久茂地1丁目6番3号 琉球リースパーキングビル TEL 098-863-1808 FAX 098-862-6645  
URL : <http://www.rsupport.co.jp>

りゅうぎん調査

No.507 平成24年 1月15日発行

発行所：株式会社りゅうぎん総合研究所  
〒900-0025 那覇市壺川1丁目1番地9  
りゅうぎん健保会館3階  
TEL 835-4650 FAX 833-3732  
印 刷：沖縄高速印刷株式会社